大正九年十二月十四日第三種郵便物認可 (日刊) 十三日發行 昭和八年五月十四日 新京日日新聞 (日曜日) 第三千七百二十五號 (一)

夕刊
新京日日新聞
定價 一部 … 一ヶ月 …
新京永樂町 社 新京日日新聞社 發行所
發行人 編輯人 印刷人

新京日本橋通 奉天春日町 中谷時計店 貴金屬商店カメラ

高粱植付禁止地域に 棉花を栽培す
滿洲棉花協會の新計畫

(奉天十二日發國通) 四月三日成立せる滿洲棉花協會は會長に臧奉天省長、顧問に武藤軍司令官、小磯參謀長、林滿鐵總裁等を推し滿洲棉花王國への二十年計畫の下に着々進捗しつゝあるが先づ本年門出のプランとして次の如く決定した、即ち匪賊防備の立前から先きに鐵道沿線一千米高粱植付を禁止してゐるが此の地域に棉花を栽培する事とし既に奉天省下七縣に棉花栽培指導官を派遣し漸次各地方縣民へも栽培を奬勵する筈

數字が示す
驚くべき新京の發展振り

建國以來國都新京の市勢膨脹は全く驚異に値するもので、戸數人口の激增は現在收容能力の最大限度を超過せる有樣だが、玆に新京膨脹事情の一半を察知すべき發展概要に關する諸調査を揭げると次の通りである

一、人口狀況 昭和六年度末 七年度末 增
附屬地 三三、六八二 四三、六七七 九、三九四
城内 一〇六、五九三 一三六、三〇九 二九、七一六

二、新京驛乘降客人員狀況 乘車人員 降車人員
六年度 四三五、六三二 三五二、三一九
七年度 七四一、〇〇六 五三七、九六七
增 三〇五、三七四 一八六、七〇八

三、邦人營業狀況 六年度末 七年度末 增
建築請負業 二四 三四 一〇
建築材料商 二 八 六
材木商 二 一六 一四
旅館 一四 一七 三
下宿 〇 二五 二五
飲食店 二八 三六 八
料理業 一五 二二 七
タクシイ 一 二 一
貸家業 一九 二〇 一
自動車修理 〇 一 一
自動車販賣 〇 一 一
呉服店 八 九 一
印刷 六 九 三
油商 六 六 〇
新聞雜誌通信業 二 一八 一六
煖房及材料 三 八 五
雜貨商 三二 三五 三
食料雜貨 八 二〇 一二

右は城内居住邦人の營業種は加算してないが、請負業者約三〇戸、料理店三二戸、飲食二一戸あり

四、旅館、下宿業戸數狀況
旅館

	六年度末	七年度末	增
日本人	二	三	一
朝鮮人	三	五	二
滿洲人	一六	二	一
外國人	一	一	〇
計	二二	二九	七

下宿

	六年度末	七年度末	增
日本人	〇	二五	二五
朝鮮人	〇	一〇	一〇
滿洲人	〇	二〇	二〇
外國人	〇	〇	〇
計	〇	五五	五五

五、カフェー、飲食店戸數狀況
△カフェー 六年度末 七年度末 增
日本人 五 三四 二九

	六年度末	七年度末	增
朝鮮人	八	三六	二八
滿洲人	一〇	一〇	〇
外國人	〇	〇	〇
計	五〇〇	六二〇	一二〇

△飲食店 六年度末 七年度末 增

	六年度末	七年度末	增
日本人	二	六	四
朝鮮人	二	四	二
滿洲人	四八	七一	二三
外國人	一〇	一	一
計	七一	一六一	九〇

△料理店 六年度末 七年度末 增

	六年度末	七年度末	增
日本人	一九	二九	一〇
朝鮮人	六	一三	七
滿洲人	一三	一三	〇
計	三八	五五	一七

△輸入組合加盟小賣商

區別	六年	七年度末	增
和洋雜貨	一九	三一	一二
食料雜貨	一二	四六	三四
洋服呉服	一二	一〇	減二
菓子	五	七	二
其他	九	一五	六

六、土木建築工事狀況
△建築工事件數 昭和六年度に於ける工事件數は約六〇件にして内新築三八件、改築一一件、總額三〇萬圓見當なりしに對し、昭和七年度工事總額は左の如し

土建別 箇所 七年度件數金額(圓)
土木(官廳) 滿鐵地方土木 … 滿鐵鐵道土木 … 吉長敦地方土木 … 同鐵道土木 … 陸軍土木 … 滿洲國土木 …
官廳建築 滿鐵地方關係 … 同 鐵道關係 … 吉長敦鐵道關係 … 陸軍 … 海軍 … 滿洲國 … 其他 …
民間建築 平家建 … 二階建 … 三階建 …
右總計 …

以上の諸表によつて明なる如く、政治都市乃至經濟都市として今後に於ける國都新京の急速度の發展は想察するに余りあり

國都建設局の都市計畫は愈々その緒につき土建界の活況さらに今後の人口增加は一層熾烈なるべく、これに伴ふ市勢諸般の膨脹般盛は逐月上伸するは明かである、殊に吉會線の開通により該沿線の開拓、北鮮及び北日本と聯繫事象は國都建設局の都市計畫と共に今後に於ける新京大發展の重要素であり、各方面よりの投資家を刺戟し異常なる市勢膨脹を見るものと信ぜられてゐる

高粱繁茂期を控へ
―瀋海八縣警備會議開催―

(奉天十二日發國通) 奉天省當局は夏期高粱繁茂期を控へ滿洲國治安攪亂の根源をなす瀋海沿道の匪賊對策につき十日山城鎮に瀋海地區八縣の聯合警備會議を開催、奉天省側より紳子、鄧島兩代表各縣より縣長並に參事、警務局長、指導官等三十餘名出席し、匪賊招撫、日滿兩軍の共同工作上の連絡方針等に關し協議を遂げ午後二時半散會した

火の手を 擧げつゝある
對日經濟壓迫運動 (下)

最近支那の日貨排斥に就ては列強がその裏面に暗躍しつゝあることを見逃し得ない。即ち我國の聯盟脱退を機に聯盟内の英佛獨を初め聯盟外の米露在支商人等は、各地の排日運動に乘じて日本品を驅逐し同時に各自の市場獲得に狂奔しつゝあるのであつて、かゝる陰險なる各國の手が支那の日貨排斥の裏面に動きつゝあるだけに、在來の支那排日貨運動よりも更に嚴戒を要すべく、且つ可成永續性を有するものと見なければならぬ

更に支那に於ては滿洲、上海事變當時日貨排斥と同時に邦船のボイコツトが盛んに行はれ、わが海運業者に與へた打擊は蓋し尠からざるものがあつた。其の後漸次下火さなつたかに見えたが、聯盟脱退後は排日貨運動に伴つて最近に於ては再燃の形勢を示しつゝある樣で、この運動が排日貨と期を一にして熾烈を加ふるに至らば、我海運業への影響は多大なるべく海運業者に於て大いに警戒すべき問題である

次に純粹的日本いぢめの最も容易なるものとして國際金融上の斷交がある。わが國の聯盟脱退乃至對決定するか、外貨邦債は殆んど、その擔保力を失ひ、爲替銀行の資金調達は非常に困難となり、銀行は資金調達として手持外國證券を處分する外道のない狀態であるもその外國證券手持は三億五千萬圓見當に過ぎず向後この種の壓迫が一層激甚となるに及べば、それにつれて輸入貿易の不利を來すことは明かである。

また各國の東洋向輸出利附手形の利下げに至つては、露骨にも日滿兩國のみに對して著しい差別的待遇を行つてゐる。米國の如きは、ニューヨークよりの一般東洋向輸出手形は六分五厘より五分に引下げたに拘らず日滿兩國に對しては僅か五厘下げの五分に止めてゐるのである。

叙上の對日經濟的壓迫は必ずしもすべてが永續性を有するものとは斷じ難い。殊に各國それ〴〵利害關係を異にしてゐる以上、各國が共同してこれら全的な壓迫を加へ來ることは恐らく困難であらうが我國が去る二十七日正式に聯盟を脱退した以上、これらの運動は暗々裡に益々激化すべく、我國として是れ如何を輕重せぬし、之に對し覺悟と準備の要あるは既に充分考へられなければならぬ

內鮮直通電話
六月中旬開通の見込

(京城十二日發國通) 內鮮直通電話は、殆んど完成し、接續試驗の成績頗る良好、六月中旬に本通話開始の見込みで計畫の通話區域は京城以南に限られる模樣である

外務省參與官 西脇氏に內定

(東京十二日發國通) 西脇晋氏は外務參與官に內定した

栗の輸入税 引上勅令
十二日公布十八日より實施

(東京十二日發國通) 十二日勅令を以て公布した栗の輸入税引上げは(同輸入税は昭和九年三月卅一日迄百斤一圓とす) 來る十八日より實施されることなつた

米穀現在高
三千六百萬石

(東京十二日發國通) 五月一日現在內地に於ける米穀現在高は…

奉山、瀋海兩線 職員慰安巡回列車運轉

(奉天十二日發國通) 鐵路總局では來る六月一日より約四旬に亘り奉山、瀋海兩線區鐵道職員慰安の目的を以て第一回慰安巡回列車を運轉することになつた、右列車は七輛で慰安車一輛、販賣車一輛半、醫療車一輛、警備車二輛、食堂車一輛、寢臺車一輛で販賣商品は滿洲輸入組合奉天事務所に於てこれを選定積載する外醫療方面は醫大より職員を派遣の筈である、尙ほ巡回系統は南滿線を皮切りに奉山線瀋海線の順序で瀋海線山城鎮を最後に第一回慰安巡回を終る豫定である

滿鐵本社 三階建に增築

(大連十二日發國通) 社屋狹隘の爲め增築の必要に迫られて居た滿鐵本社は、資金の關係上その實施を見るに至らなかつたが、斯くては事務能率增進に支障を來すので、十一日の重役會議に於て暫定的施設として本館二階建を三階建に增築するに決定した

小畑少將來京

參謀本部第三部長小畑少將は熱河省內交通運輸狀況視察中のところ十二日午後三時三十五分副官岡村參謀副長以下多數官民の出迎裡に新京に到着、直ちに關東軍司令部を訪問挨拶の後滿洲屋旅館に投宿した、尙同少將は種々關東軍と打合せを爲し二泊の後十四日大連經由歸還の筈

怪人凱歌 (二百十六)
(陸上演 映畫化) 須藤鐘一 (畫) 森 秋方

雨　(四)

松根賢藏は、白瀬の新築を一々なぞいて聞くのであつた。それは、唯此の間の危機を脱れたいばかりの純粹な希望ではなかつた。今まで、會社で育つて會社の要職に就き、會社の事ばかりを考へて半生を過ごした彼であつた。今回の爭議が起つても、廣く世間の狀態を見、人心の機微をつかんで事件を處理することの出來なかつたのも無理はない。彼の眼中には、たゞ製麻株式會社なるものが大きく映じてゐるばかり、その會社以外に人生なく、又生活がないのである。寢ても醒めても會社の事しか考へなかつた彼である。然し、今の世には決して松根を嗤ふことの出來ぬ人々が如何に多きか！小さい井戸の中にゐた爲めに、その心までがいぢけ歪んで、酷い職務をかぶつてしまつたのである。

ところが、松根は嗤らずも、今朝、白瀬の雄なる熱血正義漢の奇襲を受けたことによつて、眠れる心にガンと一つ鐵槌を見舞はれたとも、亦之れまで世間知らずの小さい殼に縮まつてゐた彼の心に、不思議な革命の機會を與へられたとも見られる。

すると、初めて彼は僅かに自分の迂濶さであつた事に氣がつき、成程もつと廣く世上を見極めねばならぬと悟つたのである。――それは然し、彼が決して凡庸人でないことを證據立てるのであつた。人にすぐれた聰明な心の持主であればこそ、たゞ一擲の覺悟によつても、毅然として一種の悟道に入ることを得たのであつた。

そこで、彼は徹底の覺悟にゐる社長顧問氏を扶助して、飽まで最初の主張を貫徹すべく經驗しようといふ意向を一變した。そして反對に、之れから爭議の解決に就いて相談しようと考へるに至つた。彼の態度に變調であつたのまでの彼としては實に實際危險の域にたちよつてゐた。

然し爭議を不服貫行してゐたのだこゝに美しい人間の心の現はれを見ることが出來るではないか。――僕は多くを云ふ必要を認めぬ。此の生きた標本を君に示せば、それで十分だ。賢明なる君の事だ。くどくしい説明や詮議は省くことにしやう」と云ひ終つて、再び部下に目配せをした。

部下は心得て、早速自動車の機を元通りにかけてしまつた。

「負傷した令息は、當分僕がお預かりするから、その積りでゐても らひ度い。但決して之れは人質といふ考へではない。たゞ腕つてとつて、聯絡的に君をいぢめやうといふ考へではない。たゞ腕つて摩から落ちて負傷した賢哉君を、その傷の癒えるまで何處かゐる、さくないところで、療養させたいと思ふからである――御心配は無用です。ぢやさようなら！」

白瀬は自分の云ひ度いことだけ云つてしまふと、部下を促してエピー二號の自動車に分乘した。が、忽ち全速力の疾走に移つた。

松根は、もうくたくたと、崩れ落ちるやうに地に倒つて、暫らく瞑想のやうにたゞよつてゐた。

「それでは今日は之れで一旦歸れることにしよう。だが、最後にもう一つとお目にかけるものがあるんです」と、いつて部下の一人に目くばせした。

部下は暫て申し含められてゐたものと見え、急いでエー號自動車の幌をたゝんだ。すると車上には頭部と手足に繃帶をかけた松根賢哉と、その傍らに俯向きながら寄り添うてゐる女工當沼お曾代との姿が現はれた。

「おい、松根君」と、白瀬は嚴格に呼びかけた。「君が頑迷な戰闘的態度を以て、爭議を徒らに紛糾悪化させつゝある間に、君の令息は

日日案內
三行 一回金…十錢 一同金三十錢 一同金八十錢
被服度五行 一回金…
十行 一回金一圓五十錢
姓名在社 申込みは電話二三〇〇番

金銀 高値買入 文化 東三條通り廿五 橫濱屋質店

ほねつぎ專門 今辨慶療院 新京室町公學校前

和洋料理 カフエー モスコー 東四條通 電三七三三番

はねつぎ專門 清水整骨院 電氣治療部 新京入舟町二丁目七番地ノ四 電話(取次)三七五四番

店舖讓タシ 市內目拔ノ場所デ(造作付キ一切) 讓リマス 電話三三三二六番

急告 小資本にて居ながら出來多大に儲る營業法方は面會の上希望者來談 新京大和通一番地昭和館內 東京順天堂藥房

將棋教授 定跡…指手筋等、懇切指導 三段 宮本金三 詳細は富士町三二五九、…

東京、大阪朝日新聞社發行物一切 大阪朝日新聞 東京朝日新聞 大阪每日新聞 東京日日新聞 新京販賣所 朝日舍 栃尾新聞舖 東一條通二二 電話三三四二番

貸出勉強、保管確實 流質品各種洋服オーバ其他色々 質 本店 大連 博多屋新京支店 新京祝町二丁目七ノ四

洋帳簿 各種製本專門 三省堂製本所 三笠町三ノ九 電話三三三四番

新聞の御用は 讀賣新聞又ハ東京各新聞御用命ハ電話三四九五番 新京吉野町一丁目 三浦新聞店

琴、三絃 出張教授 … 島大勾當

告示第八號
昭和八年五月十日

春季清潔法施行ノ件

管內居住者(附屬地ヲ除ク)ハ左記標準ニヨリ檢査前日迄ニ清潔法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ
但シ指定期日迄ニ施行シ難キ者ハ其ノ事由ヲ具シ當館警察署(新京以外ノ地ニ在リテハ所轄警察官吏派出所)ノ承認ヲ受クヘシ

新京總領事 栗原 正

記

一、雨天ハ勿論強風ノ日ヲ避クヘシ
二、住宅及物置等ニ在ル家具其ノ他移動シ得ヘキ物品ハ全部交通ノ妨害トナラサル屋外ニ搬出シ家屋內外ノ掃除ヲナシ且ツ日光ヲ計ルヘシ
三、天井叉ハ床下ノ內部等出入シ得ヘキ構造ノ家屋ハ成ルヘク天井裏叉ハ床下モ掃除スルコト
四、倉庫內ニ格納セル多量ノ物品等ハ出來得ル限リ屋外ニ搬出シ得サルモノハ戸ヲ開放シ通氣射光ヲ計リ且ツ內外ヲ掃除スヘシ
五、疊敷物寢具及衣類等ハ三時間以上日光ニ曝スヘシ但シ日光ノ爲メ腿色ノ虞アルモノハ陰乾トナスモ妨ケナシ
六、水道栓井戸、日常食料品置場、厨房浴場、煙突穴倉、地下室塵芥箱下水溝、便所、及其ノ附近ハ特ニ入念ニ掃除シ其ノ破損部分ハ之ヲ修理シ置クヘシ
七、邸宅內ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂、石灰、又ハ木灰等ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ計ルヘシ
八、塵芥其ノ他汚物ハ火災ノ虞ナキ場所ニ於テ燒却スヘシ
九、工場其ノ他常ニ公衆ノ出入スル營業態父ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ丁寧ニ掃除スヘシ
十、前各號ノ外警察官吏ニ於テ特ニ指示シタル事項ハ嚴重ニ勵行スヘシ

追テ檢查日割ハ左記ノ通リ

春季清潔法檢査日割

月日	區域
五月二十日	北門外大經路以東一圓
五月二十一日	北門外大經路以西一圓
五月二十二日	滿鐵寬城子吉長一圓 四洮張家灣派出所出張所管內一圓

滿洲丸 雄基清津出帆 每月六、十六、二十六日(月三回)
天草丸 雄基清津出帆 每月一、十一、二十一日(月三回)

社交ダンス教授
日本舞踏教師協會型に依り初心者の方にも解り易く親切に教授致します
フォックストロット
ブルース
ワルツ(クラシック、及モダン)
モダンタンゴ。パソドブル
ルムバ、ブオックストロット
自正十二時、至午後六時
新京會館內
公認教師 竹野良男

1933
國都の魁
夏のスタイル
その輕快サヲ
今夏の柄合
縞ホーラ
フラノー地
ホアイトセル
洋服材料商 松田洋服店
新京三笠町三丁目 電話二一四二番

寫眞
寫眞のシーズンになりました
所は中央通西公園の前
ヤマモト

入荷案內
新柄陳列
吉野町二丁目
㊇ 村岡呉服店
電話二一二四番

春の新縫糸と小間物類
半衿 帶 縫糸 紐 メ 小間物類
京染取次ぎを初めました御用命は御電話で
新荷着
新京吉野町二
㋕ 商店
電話三〇九二番

日本橋通 電氣の店
和登洋行
電話二〇四
セ燈工事。照明器具
ラヂオ。モートル
電話機。ベルト

今度自轉車部を開設致しました故何卒御引立をお願ひ申します
國產品高級車の出現により輪界の覺醒まる……本自轉車
大東京日直商會
特約店 東山商會
自轉車各種
タモツ號
マサル號
モガミ號
コンニヤク各種製造販賣
吉野町一ノ三
自轉車部責任 石川新一郎 大木勇 敬白
電話呼出し三三二六
各位

一定不變の我が方針
目的を達すれば不進出の原則に戻る
荒木陸相閣議で明に報告

【東京十二日發國通】十二日の定例閣議は午前十時より開會、先づ陸相より熱河並に平津地方の狀況につき說明
皇軍は、熱河討伐開始以來長城線不進出を原則として來たが、支那側は灤河方面に兵力を集中して、日本軍を攻擊せんとする態度を示して來た、古北口では、長城線內に引込んで守備して居たが、支那軍が攻擊態度に出づる以上は、前もつて之を擊破する必要が生じて來たので灤河以東並に長城線外に一部進出したもので、目的を達すれば、長城線不進出の原則にかへるものであるとて
日本軍の北支進出につき詳細報告、更に外相より東支鐵道問題につき露國より賣却したいとの希望を申し出て來て居るが、之に關して、目下愼重に考究中である旨を報告最後に法相より五、一五事件公表に關して報告あつて正午散會した

西部隊新開嶺占領
密雲方面は大混亂

【奉天十二日發國通】新開嶺の第一線を占據した西部隊は十一日午前十一時郭家臺を奪取川原部隊は鈴木部隊と協力して新開嶺の敵本陣地を攻擊し午後五時半完全にこれを占領引續き潰走する敵を急追し十二日早曉、石匣鎭前面四キロの地點に肉迫した
石匣鎭の陷落は目睫に迫り密雲方面は大混亂に陷つてゐる

我軍續々
灤河を渡河

【永平十二日發國通】〇〇〇團主力及び東寨莊附近を渡河した高田部隊は相並んで前面の敵を驅逐し、常岡部隊は、雷鼓臺附近から渡河、各部隊協力して目下敵を西南方に追擊中尙平賀部隊は永平南方の敵を驅逐してこれが爲め北寧線西北一帶には、敵の一兵をも見ざる狀態となつた

郭家臺、新開嶺悉く陷落
石匣鎭に向ひ急追

【奉天十二日發國通】〇〇部隊は十一日午前七時五十分八里梁高地全部を奪取、左翼河原部隊は午前十一時郭學臺を占領引續き追擊を續行して、敵の後方陣地を攻擊午後五時三十分迄に新開嶺の數線に亘る堅固な陣地を全部占領した、該部隊は直ちに追擊に移り夜に入つても向攻擊を續行し石匣鎭に向ひ急追中である、此の戰鬪で我飛行機の爆擊、〇〇隊の活動は特に目覺しく戰勝の主因を爲してゐる
【古北口十二日發國通】飛行隊の報告によれば西部隊は昨十一日夜石匣鎭を占領した

三宅大佐等重傷

三宅部隊は八日午前十時頃豊寧から古北口へ向け前進中、迫擊砲數門を有する約七百の敵と大盤嶺附近で遭遇し、直に同地西方高地に轉廻し交戰する事約二時間余にて敵に多大の損害を與へこれを西北方に擊退したが、この戰鬪に於て三宅大佐及兵一名は重傷を負ひ小山大尉、土井一等軍醫及兵三名は名譽の戰死を遂げた、なほ三宅忠強大佐は三卅田原の藩主兒島高德の末孫と稱する名門の出身者であると

參謀總長宮
灤東方面の戰況奏上

【東京十二日發國通】閑院參謀總長宮殿下には、本日午後三時四十五分宮中に御參內、灤東方面の戰況に關し委曲奏上、種々御下問に奉答、同五時過ぎ退下遊ばされた

敵群をなし
豊潤、玉田方面に退却

昨十二日拂曉遷安北方地區に於て灤河を渡り追擊に移つた坂本部隊は全力を集け各々その正面敵を擊破しつつ豊潤方面に前進中で松田部隊は午後一時頃岩口(興城鎭南方十キロ)を通過し又島田部隊は午前十時頃新庄遷安北方約十キロを通過追擊した、又喜峰口方面から前進せる服部々隊も撤河橋北方地區に於て敵を擊破し敗敵を急追して遵化方向に前進中である、飛行機よりの偵察によれば灤河右岸にあつた敵は既に統制を失ひたるものゝ如く小さきものは百大なるものは千の部隊に別れ豊潤玉田方向に退却中である

平津郊外に收容所設立
平津地方避民救護の爲

【青島十二日發國通】青島、濟南、大連の各紅卍字總辦事處では平津地方に敗兵の殺到するを見越し、彼等の暴虐から避難住民を救護する爲、平津郊外に夫々避難民收容所を開設するに決定、昨日より寄附金募集に着手一方北平及天津の紅卍字會と聯絡の爲代表者を同地に向け出發せしめた

赤匪の剿滅が急務
然る後徹底抗日に當れ
―蔣介石各機關に通告―

【天津十二日發國通】漢口電報によれば、蔣介石は、當地各機關に對し
徹底抗日は一日も忽にすべからざる國策で前線將士は斃れるまで戰へ、一般國民は片時も抗日を忘れず、經濟絕交に進まねばならぬ然れども內憂を根絕しなければ、外患には勝てないから先づ赤匪討伐を完了し、然る後、抗日工作に着手するも遲くはない
と排日工作緩和の左記三項を示した
一、除奸團の如き恐怖政策を中止す
二、表面的恫嚇政策の中止
三、日貨は排斥するが在品だけは賣買を許す
當地商人が、排日貨の爲め極度に苦しみ居る爲め突然蔣介石がかゝる緩和策をとりたる眞意は、これを以て一般商人の意を迎へ行詰れる國內債を押付ける爲めの奸策なるんと見られてゐる

英、獨の對立で
軍縮會議危機に瀕す

【ジュネーヴ十一日發國通】英獨兩國陸軍標準化案を繞る英獨兩國の對立は依然緩和せず、英獨兩代表の三ケ月間に亘る折衝は遂に決裂し、軍縮會議は重大危機に直面した、十一日午後英、獨、米、佛、伊の各國代表を交へてヘンダーソン議長の下に五巨頭會議を開き、局面打開に就き重要協議を遂げたが、會議の空氣は極めて險惡で更に夜に入つて、再び五巨頭會議が開かれたが、何等の妥協點を見出し得ず、結局右折衝經過を幹事會に報告の上今後の方針を決定することになつた、一般の空氣は會議の決裂を避ける爲め此の際數ケ月休會するのが最善の策だと見てゐる

林滿鐵總裁
北鮮視察

【大連十二日發國通】林滿鐵總裁は、山西理事、西脇秘書を帶同、北鮮視察を爲す事となり、十三日午前九時發のハトで出發京城に直行同地に總督府並に鐵道局に挨拶をなし、雄基、淸津、羅南を視察し廿日頃歸連する事となつた

ヤング博士
入國漸く許可さる
反滿抗日策動を爲せる

【奉天十二日發國通】リットン卿以下國際聯盟調查團の法律顧問として一行と共に來滿したウオルター、ヤング博士は滿洲國再調查の爲十一日午後三時九分鳩號で來奉した、滿洲國政府では當時の同博士の反日滿的策動に鑑み入國を拒否せよとの强硬論もあつたがその後同氏調查行動には全然關與せずとの方針で入國許可する事となつた

遼陽領事館
閉鎖

長年の歷史を持つ遼陽領事館は愈々來る五月三十一日附で閉鎖されることとなり目下殘務整理中であるが同領事館管下にあつた遼陽、蓋中兩縣はいづれも奉天總領事館管下に臺安縣は新民領事分館管下にそれぞれ編屬することとなり昨十一日非公式に發表された尙ほ鐵嶺領事館も近く廢止閉鎖され管下事務は奉天總領事館に於て管掌される筈である

敗將何應欽
早くも都落ちの仕度
重要書類は南京向け續々發送

【北平十二日發國通】何應欽は近く夜陰に乘じて北平を脫出すべく、前門停車場に密に特別列車を準備せしめ又南苑飛行場にはフオツカー機一台を用意した模樣である、一般官公署は目下南遷準備に忙殺され、重要書類を荷造りし續々津浦線を通じて南京に向け發送しつゝある

東鐵問題益々紛糾
重大なる結果の惹起を保し難い
李督辦副理事長に通告

【ハルビン十二日發國通】李督辦は、十二日午後三時理事會にクツチウオフ副理事長を訪ひ、文書にて認めた左の書翰を手交した
四月十二日余は、貴殿に對し書翰を以て東鐵に屬する機關車、貨車を返還する樣ザバイカル、ウスリー兩鐵道に轉知せられんことを依賴すると共に本件を余は、政府に報告せり、今やその期限經過せんとするに拘らず、機關車四輛を除く外何等返還なく然かも本件に對する回答は遺憾ながら未だ接受するに至らず、よつて余は、本件に就き政府に請訓するの必要あり、尙余は極めて重大なる狀勢を惹起するを保し難い

眞崎、本庄、阿部三中將
大將に親任す

【東京十二日發國通】
參謀次長 中將 眞崎甚三郎
侍從武官長中將 本庄繁
臺灣軍司令官中將 阿部信行
任大將(各通)
大將 眞崎甚三郎
補軍事參議官
尙ほ參謀本部付植田中將の參謀次長の補任は今月末日發表の筈で本庄大將と阿部大將は昇級後も現職に留まる

國境檢疫所充實の爲め
民政部で檢疫所官制を立案

民政部衛生司では營口、安東山海關、黑河、綏芬河、滿洲里等國境に於ける檢疫所改善及新設のため檢疫所官制を立案、近く正規の手續を經て公布することとなつた

闘們建設事務所長
河部氏一行十六朝出發

灰幕洞まで進出闘們建設事務所と改稱した元在新京吉林建設事務所長河部義郎氏は十三日滿鐵線方面を暇乞に歷訪したが一行百數十名は來る十六日午前九時發臨時列車で出發すると

石佛崖で
匪首劉景文重傷

【奉天十二日發國通】松永、松村の兩枝隊及び滿洲國軍は五、六兩日石佛崖に於て敵匪を攻擊し多大の損害を與へた匪首劉景文はこの戰ひで重傷を負つた

出光海軍少將來滿

在滿海軍部隊實況視察の爲め御差遣せられた侍從武官出光海軍少將は、今月下旬旅順より新京、ハルビン方面を視察する

滿洲問題に就き米國へ警告す(一)
米國記者ナサニールペツフアー論說

明に日本に取つて滿洲の價値又は支那へ返還すると云ふ事はしかく簡單な事柄ではない解決の歸するところ、滿洲を日本へ保持せしめるか支那へ返還せしめるか又は他の第三國へ讓渡するかの一途である日本は十九世紀末の無情にして醜惡なる世に當り强者が取り得るものは何等の場所を選ばず食つた時代に第二の成熟期に達した。日本自身は三十年間支那が嘗つたのと同じ過程の犧牲者となつて居た日本が支那の如き運命を免れ得た理由の一つは日本自身の奇績的の努力にも依るが主として日本が支那の近くに在り而も支那の方が大きな獲物であつたと云ふ偶然な好都合の事情に因るものである
東洋に於て帝國を志す競爭國に取つて日本は比較的解し取る物としては小であつた、其の上日本は世界大戰の開戰に依りそれが中止されるまで、支那がばらばらに分割され最大の分前を取つた國が日本に對して武器を向けるであろう事を豫明してその分割の時期の容赦なく接近するのを傍觀して居たのである。その脅威から生れる恐怖心からして日本は一九〇四年露西亞と戰火を開いた。日本人の心底に一定不變の心理が形作られて了つた。露西亞の滿洲放棄は必ずしもそれが支那の保有に歸するを意味するとは信じ得られないのである
一九一四年は一時的中斷以外の何物でもないと信じられるのであるが或はそれが正當かも知れない。
或は又戰爭と云ふ教訓で新しく生じた國際倫理若しくは極東に於ける帝國競爭(領土擴張競爭)の停止されたのかも知れない
只列强の息が一時中止されただけで各國は外國市場の倍加された必要に驅立てられて再び息を吹き返したときに競爭は再度展開されると見るのが至當かも知れない
若しも後者が眞だとすれば日本に取つては窮乏に附込まれず支配的位置を確保し得る時に固め置く爲めにそれは死活に關する問題かも知れないのである。
これが一九一五年の二十一個條要求以來の日本の侵略政策の動因及一九三一年以來の世界輿論を無視した强情の說明となり得るかも知れない。或は又聯盟の滿洲事件容喙の失敗及日本のリツトン報告書否認を解き得るのかも知れないのである。聯盟が失敗であつたと云ふのではない只聯盟の試煉が迫りなかつたのである
空しく召集された理事會の最初よりリツトン報告書の正式討議に至るまで今略說した樣な考案を聯盟は眼中に置かなかつたのである斯の如き考案に直面せずして極東問題を吟味し樣とした爲めにその解決案は甚だ現實に即したものではなかつた。
紛爭の根本原因に觸れず原狀回復を試みんとした。只結果の吟味であつた根本原因に溯る事は否しかもなかつたも知れない何故かと云へばそうする事は日本以外の諸國も日本と同じく擁護の立場に置いたであろうから。併しそうしなければ極東の平和回復は望み薄きものである。

人事往來

▲笹井一等軍醫正(第〇〇團軍醫部長)十二日午後三時三十五分來京
▲邢偉周氏(松花江々防艦隊軍需科長)同上
▲兒島少佐(吉林憲兵分隊長)十二日正午來京
▲出中農林課長(關東廳)十二日午後四時三十分大連へ
▲程瑞氏(前建國第二軍軍長)十二日午後七時五十分來京
▲陳海亭氏(前建國軍參謀)同上
▲志波少佐(關東軍兵站司令官)十二日午後十時南行
▲井上三等主計正(關東軍司令部)同上
▲高山總裁一行五名十三日午後四時三十分南行

團体

▲新京公學校校生五十七名十三日午前七時歸京
▲大阪福助足袋會社視察團十五名十三日午後四時三十分四平街へ
▲愛媛師範生六十四名十三日午後零時四十分奉天へ
▲大石橋小學生七十名十三日午前九時五十分南行
▲全滿女學校長團二百名十三日吉林往復
▲德島女子師範生四百八十三名十三日午前七時來京

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 [illegible]
同、遠期 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナンゴダ株 [illegible]

▲綿花
●米綿 現物 [illegible]
五月限 [illegible]
七月限 [illegible]
十月限 [illegible]
十二月限 [illegible]
一月限 [illegible]
三月限 [illegible]
●印綿
ブローチ [illegible]
ベンゴール [illegible]
オームラ [illegible]

▲上海票金
昨止 [illegible]
高値 [illegible]
安値 [illegible]
本寄 [illegible]
步値 [illegible]

▲上海日本向
第一回 [illegible]
第二回 [illegible]
第三回 [illegible]

▲上海倫敦向
賣値 [illegible]
買値 [illegible]

▲上海紐育向
賣値 [illegible]
買値 [illegible]

▲大連金鈔票
賣値 [illegible]
買値 [illegible]

現物 [illegible]
寄付 [illegible]
步近値 [illegible]

▲大連上海向
引 [illegible]
島 [illegible]
安 [illegible]
出來値 [illegible]

▲大連天台向
[illegible]

▲阪神日米爲替
第一回 [illegible]
第二回 [illegible]
第三回 [illegible]

▲阪神日英爲替
賣値 [illegible]
買値 [illegible]

新京市況

大豆 現物 [illegible] 出來高 [illegible]
高粱 現物 [illegible] 出來高 [illegible]
▲錢鈔(現物)
鈔票對金票 [illegible]
大洋對金票 [illegible]
國幣對金票 [illegible]
大洋對鈔票 [illegible]

酒場の日

獨乙トービス・クラング式發聲映畫
世界的名提琴家ヤーノシ・ハチアン氏特別出演
獨乙劇團の名星マフダ・リニヤ嬢主演

雙葉女學院推賞映畫

パラマウント超特作オールトーキー映畫
キヤラバン
戰ふ隊商
疾風の如く出現した
インディアンの大群！
主演 ゲーリー・クーパー
リリー・ダミタ嬢
邦文字幕日本版全發聲映畫

十五 十六日 公開

久振りの獨乙映畫週間

長春座

主催 新京高級映畫協會
後援 新京體育聯盟
贊助 滿鐵社會係 新京日々新聞社 新京日報社

森永ソフトチョコレート
森永ベルトライン
吉野町日新堂

無言の勇士
軍用動物に功勞章
慰靈堂建立の議進む

【東京十二日發國通】護國の至誠、光輝ある軍人に劣らぬ軍用動物の名譽を『表彰』する功勞章が出來、來る六月一日から可憐な無言の勇士に捧げる事になつた、此の勳章は軍馬、軍犬、軍用鳩に與へられるが、其の種類は軍人の金鵄勳章、旭日章、瑞寶章に相當する甲乙丙に分れ戰時、事變に拔群の功績あつた馬、犬、鳩には金鵄勳章に當る甲、戰時、事變や平素の演習で功績優秀なものには旭日章に當る乙、長い間服役して而も能力の落ちないもの、功績の顯著なものには瑞寶章に當る丙が授けられる、此の功賞を授與された無言の勇士達は、馬は前額部の革に、犬は首輪に、鳩は足に飾り、その功績を輝やかす譯である、現在の處軍用動物だけに限られてゐるが將來は民間飼育のもので軍用としての能力優秀なものをも表彰する事になつてゐる、尚乙等の『功績』あつた動物及一切の軍用動物の靈を慰めるため芝公園增上寺に慰靈堂を建設する議が起り、昨今着々其の計畫が進められて居るので落成の曉は盛大な慰靈祭が行はれる筈である

鍍金の時計を賣る男

朝鮮慶尙北道生れ李得春(二八)は本年一月三十日下關から來京し城內西五馬路榮樓に止宿中鍍金時計を純金時計であると詐稱市各地で賣却してゐるを十二日新京署員に逮捕された

軍人以外の被告は殺人罪を適用

【東京十二日發國通】五、一五事件は事件發生以來陸、海軍々法會議及東京地方裁判所で取調べ中であつたが、愈々豫審終結を見るに至り司法省で全部取纏め公表する事となつたので小山法相は十二日の閣議で司法省で作成した公表文內容に就き詳細報告したが公表文の內容は

一、犯罪の動機
二、犯罪の事實
三、取調の經過
四、法の適用

目下此の文案に就ては、陸海軍司法の三省で協議中だが、纏まるまでには至らない旨報告し、法の適用に關して、南遞相、鳩山文相等より質問あり、法相は軍刑法の叛亂罪と一般刑法の內亂罪との總意に就き一般刑法の內亂罪は、朝憲紊亂であり、又騷擾罪は、多數の集合しての犯罪であるが結局軍人以外の被告に對しては、殺人未遂及爆發物取締罰則違反に依つて處斷するに決定した旨を說明した

邦人の賭博

十二日午後十時ごろ市內鐵道北勞働保護會社宿清水佐加松(二六)同沖澤照猪(二六)同久保直左衛門(三二)外三名は車座となり一回五錢をかけ六百券賭博開帳中を巡廻中の新京署員に發見逮捕され、花札二個場錢一圓六十錢を押取した

日の出を拜するつどひ

十四日(日曜日)朝四時〇分より西公園誠忠碑前にて
新京日出時刻四時十五分

露店期間中
吉野町の交通制限
混雜防止に當局腐心

既報の通り吉野町共榮會の主催で同町二丁目の夜店は許可になり、來る六月一日から九月末日まで『所謂』新京銀座がより一層の賑ひを呈することが豫想される、共榮會では別項の通り露店希望者の募集中だが忽ち豫定數に達するらしい形勢で、一方警察では只さへ夕刻になるほど雜踏する吉野町通りの交通整理をどうしやう、萬一事故でも惹き起しては市民にすまぬと研究の結果、露店を出す間は吉野町二丁目東亞號と寶泰號の角をむすぶ線と、金泰洋行裏角と寶石堂との線を劃して車馬の乘り入れを禁止し、その交行緩和策として日本橋通りみしま屋呉服店の角から入り八千代舘の前を經て吉野町を橫斷し乾寫眞館と丸菱屋小間物店の間をぬけ北滿旅舘前から祝町通りに出る道だけを馬車の通行を許すさうであるが、あの狹い横町、料理店飮食店が櫛比し加ふるに市場會社の裏門や他の出入口があるので可なり混雜するのをどうして『無難』に切りぬけるか勿論警官がある時間中出張してその交通整理に努めるであらうが何分人力車でさへすれ違つて通るには困難なくらゐな道路果して完全に整理が屆き無事にすむだらうかと附近の人々は懸念してゐる

輝く新京の優良兒きまる
けふ審査の結果發表
選ばれた赤ちやん十五名

新京滿鐵地方事務所主催、乳幼兒愛護デー、最後を飾る第四回乳幼兒審査會は去る九、十、十一の三日間、新京醫院において同院小兒科醫長田中貢氏が審査委員長同小兒科醫師太田友安氏が審査委員となり行はれたがその結果は十三日左の通り發表された(括弧內は保護者)

最優良兒

△岡田健さん(新發屯大同自治會館岡田七男氏)
△佐藤健一さん(八島通り一ノ四佐藤農夫夫氏)
△牧野小花さん(新發屯二十二牧野正平氏)
△原俊司さん(羽衣町一丁目四一ノ五原百合三氏)
△梅津隆さん(吉野町一丁目九梅津勝右衛門氏)

優良兒

中野武二、千葉周一、八田マスミ、米井昌平、本野喜生子、牧島京子、卜部和子、梅原宏子、鰡原和子、內村京一さん

なほこれが審査を受けた乳幼兒は昭和七年二月一日より八年一月卅一日までの出生兒並に前回までの審査會に表彰された赤ちやんで地方事務所で通知狀を差出した全員約四百名、のうち實際審査を受けたものは百五十余名、そのうち四十三名が優良兒の候補により、うち選りに選つた十五名の優良兒中、五名が最優良兒として最後の榮冠をかち得たものである

優良兒表彰式
十七日に擧行

右審査の結果による優良兒表彰式は十七日午後一時より露月町一丁目家事講習所において多數來賓臨席の下に擧行、野村社會主事の開會の辭に始まり、荒木地方事務所長から最優良兒五名、優良兒十名に對しそれぞ〳〵表彰狀および記念品を授與し、荒木審査會長の挨拶、田中審査委員長の審査報告、來賓の祝辭などあるはず

西部線方面
警備隊の嚴戒で平穩

(チチハル十二日發國通)紛糾を極めた東鐵車輛返還最後の期日たる十二日は、西部線方面にて、何事かあるべしと豫想されてゐたが十二日正午迄には昂々溪以西各部線各地とも異常なき模樣で、滿洲國側も護路軍と我警備隊の嚴戒で手も足も出ぬ有樣らしい

寶石盜まる

市內吉野町二ノ丁目寶石堂德永靜沼氏方へ十一日午後二時ごろ何者か侵入しダイヤ入指環時價五百二十圓余を竊取されてゐるを家人が發見し新京署に屆出た

吉野町夜店
出店希望者を募集

吉野町二丁目の露店は例年の通り六月一日から九月三十日までの間許可されたので主催

先づスポーツから
國際的に進出
國際オリムピツクにも參加

(大連十二日發國通)滿洲國體育協會では今回日本陸上競技聯盟の斡旋で、國際陸上競技聯盟參加手續をなしたが、引續いて國際オリムピツク委員會にも加入すべく、來る六月獨逸で開催される同委員會に出席の日本代表加納治五郎氏が滿洲國側の依囑を受け大會席上滿洲國體育協會の加入を提案する事となつたが、これが實現の曉には、スポーツより滿洲國の國際進出となり國際聯盟の滿洲國不承認決議と比較し皮肉な對照である

新ビル會
家族懇親運動會

新京ビルディング居住者をつて組織する新ビル會では會員及び家族懇親のため來る十五日の新京神社祭禮當日午前七時から西公園グラウンドにおいて大運動會を催すことゝなつた、當日は午前七時新京ビル前に集合、二台の馬車に分乘、日本橋通りを經て新京神社に至り參拜の後グラウンドに向ひ競技開始となる豫定である

新京滿鐵社員會
感謝決議文を軍司令官に手交

新京滿鐵社員會では關東軍に對する感謝決議文を作成、伊藤幹事長、阿部、會田兩常任幹事之を携へて十二日午前十時武藤軍司令官に手交した、尙午後四時より軍司令部に小磯參謀長を訪ひ厚く關東軍將兵の勞苦を犒つた

陣中美談(八)
銃折れて遂に萬歲を絕叫して斃る

步兵第四十五聯隊第九中隊
陸軍步兵上等兵廣原靜

廣原上等兵は三月二十二日蕭家營子南方高地攻擊に際し第九中隊第一小隊小銃手として王家營子西方高地攻擊に參加し常に先頭を馳驅崎嶮を排して山頂稜線に出でたるも敵の十字火繁くして遂に敵彈を胸部に受け鮮血に塗れつつも尙も射擊をせんとしたるに更に第二彈を銃に受け彈丸小銃の尾筒を碎きて射擊する能はず、遂に氣息迫りて反轉し抱き上げたる小隊長を見て萬歲を絕叫して山頂に斃る眞にその行動悲壯にして軍人精神の精華なり(鹿兒島縣伊佐郡菱刈村田中五四四)

重傷に不屈
輕機射擊を繼續

步兵第四十五聯隊第九中隊
陸軍步兵上等兵宮屋德志

宮屋上等兵は性溫順卒直にして義務心厚く且忠君愛國の至誠に燃ゆ、熱河討伐に方りては快速部隊に加はり輕機關銃手として常に精勵他の模範たり、二月二十四日白塔子及大田公司附近の戰鬪に於ては敵彈雨飛の中毅然として卒先先頭に在りて勇敢に活躍し有效なる輕機關銃射擊に依り敵に多大の損害を與へたり、殊に二月廿五日敵を追擊するや中隊は尖兵として猛烈に敵を急追しウドンオソ南方森林地帶に入るや乘馬せる敗殘兵退却中なるを發見し直に中隊は下車し射擊を開始するや常に上等兵は有效なる射擊を續行しつつありしが偶々敵の一彈飛來し兩下腿貫通銃創を受くるに至れり、然れ共毫も屈せず射擊を繼續し敵に多大の損害を與へ戰鬪中止後小隊長に始めて負傷せる旨を告げたり斯くの如きは剛毅勇敢且犧牲的精神に富み軍人の龜鑑として激賞するに價す(鹿兒島縣薩摩郡鶴出村柏原一二三〇)

身の負傷を顧みず
部下を激勵せる分隊長

步兵第四十五聯隊第九中隊
陸軍步兵上等兵彌榮明

彌榮上等兵は三月二十二日蕭家營子南方高地攻擊に際し第一小隊小銃分隊長として先頭に峻險を登攀前進し抵抗する敵を或は射殺し或は刺殺し克く部下を叱咤激勵し遂に山頂を占領したるも三方よりする敵の射擊の爲部下多數傷き自らも足部に負傷せるも意とすることなく肉彈に次ぐに肉彈を以てし遂に同高地南端迄進出し交戰約二時間夜に入りて同高地を徹宵確保警戒に努むるに及びても上等兵は自己の負傷を治療することなく漸く翌日に至り軍醫の治療を受け尙爾後衛生班に入るを肯ぜず跛行しつつ戰鬪に參加して活躍中なり眞に上等兵の如き責任觀念旺盛にして勇猛果敢なる其行動は軍人の龜鑑として推賞するものなり(鹿兒島縣川邊郡知覽村東別府一〇二九八番地)

五、一五事件
十六日午前中に發表
一周年日は人心刺戟の爲

(東京十二日發國通)司法省では本日午後四時檢事局長と池田書記官が五、一五事件の發表時期に就き協議の結果十三日は陸海軍司法省の發表文案の檢閲に手間取り間に合はず、十四日は日曜、十五日は五、一五事件の一周年日で、之を發表して人心を刺戟するは面白からずよつて十六日午前發表と決定した

蘇通商代表狙擊犯人
懲役一年半

(東京十二日發國通)ソヴエート通商代表アニキエフ氏を狙擊し、殺人未遂にとわれた佐藤信義の控訴審は十二日午前十時半懲役一年半の判決言渡があつた

連載漫画　二人上戸(ふたりじやうご)

騎兵隊歸る
あす午後四時半着京
同夜八時半發でハルピンへ

熱河方面へ出動中であつた騎兵第〇〇隊は十四日午後四時三十七分新京驛着臨時列車で着京四時間滯留、同夜八時三十分發でハルピンへ向け出發致します出迎へと見送りを忘れぬやうに

あらッとウーム

十二日の晩おそく、今様眼鏡の老人とロイド様眼鏡のそれより若い二人がかはゝ酩酊した態で千鳥の門をくゞつた、やがて通されたのが階下の奧まつた部屋、然る可く杯盤が運ばれ、仲居が頻りに愛嬌をふり撒いてゐるうちに、誰があいて、敵娼際に島田や洋髮が頭を下げた

×

ところがその中の一人玉丸といふのが突然、金緣の老体の顏を見るとあらツと嬌聲を發した、老人もまた玉丸の顏を穴のあくほど見つめてウームとうなつてゐる、玉丸はたしか開花の千太郎の仲よしだつたといふから相當の年輩なのだらう

×

あらツと喫驚した顏をあげウーム〳〵唸るのは何か原因が無くては時らぬと思つたら老体の述懷によるとこの玉丸今から十五年前京城の料亭喚良本に琴治と名乘つてゐた頃まだ俺も若かつたのでなアと意味深長、あらあの頃はあたしもシーさんを思つてゐましたのよと妙な話

×

そのうち金様さんはあゝ醉つた〳〵とゴロリ其場にねてしまつた、ロイドさんは默々としてあたりの情勢をながめてゐたがコソ〳〵起つて歸つてしまつた、そのあとはどうなつたことやら、ロイド氏は土地の人、金様氏は旅の人だつたやうだ

愛知縣人會幹事會

新京愛知縣人會にては縣人會幹事の親睦を兼ね臨時幹事會を十二日午後七時より寶宴樓に於て開催したが全幹事出席の上會規約の改正其他諸件に就き打合せをなし、了つて宴に移り盛會裡に午後十一時頃散會した

ラヂオ欄

十四日(日曜日)新京
新京一一、五〇—一二、二〇　レコード
新京四、〇〇　演藝
新京四、三〇　時事解說
新京五、〇〇　ニユース(滿洲語)
新京五、三〇　ニユース
東京六、〇〇　ニユース　東京中央放送局編輯
新京六、三〇　演藝講演又ハ(ローカル)
新京七、二〇　ニユース(朝鮮語)
新京七、三〇　ニユース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
新京八、〇〇　長唄イ、都鳥　唄松永孝マス　三味線之家勝洲　香杵丹唄松永孝マス　三味線五家女將嬉野メ松
東京八、三〇　時報
東京八、三一　ニユース　東京中央放送局編輯
新京八、五〇　時事解說　滿洲特ニ新京附近ニ於ケル勞働者の狀況　新京青年會幹事長鄭之一

滿電ラヂオ專屬店
內藤商會
室町二ノ二　電話三九〇七

けふの銀相場

鈔票	金票	一〇七、〇五
大洋	金票	九六、九四
國幣	金票	九九、四
大洋	鈔票	九三、九

御禮廣告

此度は御當地へ桐タンス出張賣出しに參りました處皆様の御引立意外にも殘らず賣捌け難有く此後共御引立の程お願ひ致します甚だ失禮ながら紙上を以て御禮迄
五月十三日
大連市磐城町(日活館)向ひ
製造販賣店　藤田桐タンス　電話六八一九番
各位様

退社廣告
高橋達雄
右の者都合に依り退社致させ候につき爾今當社とは何等關係無之候右廣告候也
昭和八年五月十二日
滿洲事情社

南滿洲鐵道株式會社
在新京吉林建設事務所
當所は五月十六日付吉林省、間島延吉縣圖們(灰幕洞)に移轉し同時に圖們建設事務所と改稱す
右公告す

臨時休業廣告
來る十五日は新京神社春季大祭に付き當日は謹で休ませて戴きます
五月十四日
八千代館

臨時休業廣告
來る十五日は新京神社春季大祭に付き當日は勝手ながら休ませて戴きます
五月十四日
食道樂　青葉

吉野町露店開始
一、期間　自六月一日至九月卅一日迄
一、申込期日　五月三十日迄
一、申込場所　共榮會事務所(乾寫眞館)
御希望の方は至急御申込を願ひます
吉野町　共榮會

ラヂオ
高級テレビアン受信機
五球式　七球式　八球式
型錄進呈
和登商行ラヂオ部
新京中央通一〇

家傳　らい病藥
顏りだれ淚出で斑紋出來手足しびれ水ぶくれ出來る等らい病に特効の家傳藥あり御惱みの方は直に御試め下さい委細御照會次第詳稱す◎神戶市六番町四丁目二一中前
本家　石井佐兵衛

軍屬藤田實儀熱河從軍中戰死仕り候處遺骨本朝到着致し候に付明十四日午後四時日蓮宗經王寺に於て慰靈祭相營み可申候間辱知諸氏に御報告申上候
昭和八年五月十三日
齋主　森野商店主　森野常太郎
在鄉軍人聯合會長　四戶友太郎
在鄉軍人第二分會長　福本芳太郎
第三區町內會長　島名福十郎
愛媛縣人會長

會葬御禮
妻　初子
兄　土橋光太郎
親戚總代　塚本良禎
新京　松茂洋行

幕末異聞

愛慾火箭

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟

（五十四）

反魂香（七）

白壁だと云ふのに、洞窟の中は薄暗だつた。ぽつんと立つた蝋燭の灯は弱かつた。紺[illegible]格子の素袷に、黒繻子の[illegible]け帯、立て膝して[illegible]の[illegible]楽に、髪の毛を掻いてゐたお君は、

「八さん未だ出來上らないのかえ?」

待ち疲れたやうに、斯う言つた。

「はい、もう直です。あと一筆で出來上ります!」

「さう」

お君の眼は、嬉しさの餘り上づつてゐた。

「ほう!」

やがて出來上つた繪を覗き込んだお君は、斯う感嘆の聲を上げるより外に言葉が無かつた。

岩をえぐり抜いた明り取の小窓に向つて、利八が心血を注めて描き上げたのは、[illegible]つた。命を打ち込むと、人間の技術も此處まで行くものか、素人だと思つた利八が描いた繪は、紙の中で生きたやうに、此處を見て笑つてゐる。

それはお君がこの洞窟へ拐かされて來た時の姿だつた。眞白な腕に痛々しく荒繩が喰ひ込んでゐる。お君が、不貞腐つて立て膝した姿だつた。白い足に緋の蹴出しのからまつた、その艶めかしさ……。

ほつれ毛の下から莞爾と笑つたその綺麗な瞳は濁らないものだつた。

お君は我れ乍らうつとりと、見惚れてゐた。

その時のつそり這入つて來た男。それは久三だつた。流石のお天氣者の久三も洞窟へ來てからと言ふものは、まるで元氣がなかつた。顔に一文鐵砲に、黒く[illegible]の跡が錆になつてゐるのが、命を拾つた記念に殘つてゐた。

「おい久さん」

「へい、姐御何か御用で?」

「[illegible]なは留守かい?」

「えゝ稼ぎに行きやした」

「猪之さんは?」

「あいつは今日、留番で」

「厨に居るのかえ?」

「えゝ」

「一寸呼んでお呉れなね」

「へえ」

久三は退つて行くと、間もなく猪之助を連れて這入つて來た。

今日洞窟に殘つてゐたのは、揃ひも揃つた松江から同じ道を旅してゐた者ばかりであつた。

「姐御、何か用で?」

釜の尻を洗つてゐた猪之助は手を拭きながら斯う言つた。

「お前さん達を今日、この山から逃がして上げやう」

「えッ」

三人の目は喜びに輝いた。しかし同時に不安の色が三人の面にさッと流れた。

なぜならば、一度山窩の仲間へ這入つた者は、[illegible]に出られない掟だつたからだ。逃げた者があれは何處まで逃げてゐても、そこに仲間が隠れてゐて、引き戻され、山の掟に依つて、[illegible]の幾の崖へ吊し斬りにされるのだつた。三人は餘りの事に默つてゐた。

「嫌かえ?」

お君が斯う尋ねると、三人共頭を横に振つた。三人とも山窩の單純な生活には堪へられぬ淋しいものがあつた。江戸へ歸りたい歸りたいの一心だつた。

「逃がして上げる代りに頼みがある」

「それは何です?」

三人は同時に斯う訊いた。

「この繪を大事に、皆な一枚づゝ持つて行つて、何處においでかしれないが與四郎様にめぐり會つた人が、渡して呉れゝばいゝんだよ」

「——して姐御は?」

斯う利八が尋ねた。お君は默つてしまつた。そのお君の眼には涙のやうなものが光つてゐた。

五月十四日 日曜　舊四月二十日
庚辰　大安　閉　虚宿

●一白の人　空想を逞ふする時は實利に遠ざかり行くべし　庚と辛と亥が吉

●二黒の人　心を靜め從來の業を守り節約を旨とすべし　乙と丁と丑が吉

●三碧の人　謙遜自重する時は災も福となり廻り來る日　甲と乙と庚が吉

●四緑の人　隠忍して時運の開發し來る時を待つが安全　乙と庚と亥が吉

●五黄の人　本業を眞直に進み行くべし横道は危險の兆　甲と丁と丑が吉

●六白の人　投機的の事は失敗に歸す眞面目なるが安全　丙と癸と寅が吉

●七赤の人　今日始めたる事業は永久に亘りて榮ふべし　丁と申と癸が吉

●八白の人　働きたる割合に效果少なき日和合專一の事　甲と丙と丑が吉

●九紫の人　之まで苦にせし事も始めて成就するの吉日　乙と庚と亥が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×印ハ一等船客御斷り門司不寄港
（午前十時大連出帆）

うらる丸	五月十六日
はるびん丸	五月十八日
×たこま丸	五月十九日
香港丸	五月二十日
うすりい丸	五月廿二日
ばいかる丸	五月廿四日
亞米利加丸	五月廿六日

●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー
●案内所
鮮車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社
大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二一六番

清酒 フクツル
新京 石川吟醸
電話三七五三番

花も實もある
アタヽカイ
ホガラカなホール
美人揃ひのウエータレスのサービス振りを御覧下さい
ライオンカフエー
三笠町二丁目　電話二三七九番

御料理 會席 鰻 天ぷら
食道樂
吹雪
朝日通領事館下　電話三八四四番

會席 御料理
大連西檢番
永樂支店
吉野町三丁目五 長春座裏　電話二一七九

建築 機械 電氣 材料商
鐵材
セメント
塗料
陶器 タイル
ショベル スコップ
マシン油
在庫豊富
株式會社 大信洋行支店
新京日本橋通七八　電話三三三、三二〇八番

味の素を御使用にならぬからです

手數が掛る
經費が嵩む
不平が出る

明るい台所に欠かせぬ一罐

宮内省御用達　味の素本舗　鈴木商店

新京日日新聞

定價 一部 金三錢 一箇月 金八十錢 郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話三〇〇〇番・三五二二番
發行人 十河榮忠 編輯人 松本男 印刷人 谷啓二郎

今印 白米 千歳商店 精米部 電話二四二二番

支那軍の執拗さに徹底的打擊を加へん

吾等の團 ○○方面へ前進

第二次作戰に入る

（建昌營十一日發國通）國境治安維持確保の爲關內の敵を適當な線まで擊退する外なきに至つた我軍は、先月來屢々關內に進出、敵の主力を擊滅せんとせるも、敵は其都度退却我軍の關內を引上げるや、直に其虛を狙つて進出、國境を窺ひ、其執拗さには到底手緩い手段では膺懲出來ず、且國境の治安益々不安に陷るを以て、我○○○軍は、○○方面よりの命に依り徹底的に敵の主力を擊滅すべく十一日より第二次作戰に入り、○○○團は建昌營發○○方面に向つて前進した

灤西の地に皇軍の新作戰

各部隊、渡河を完了

（奉天十三日發國通）坂本部隊主力は十二日午前十時灤河の渡河を完了したが、松田、高田兩部隊も既に右岸に上陸し、兩軍は直ちに南北に展開して○○方面に向け行動を開始した、尙常岡部隊も正午頃渡河を完了、今や皇軍は灤西の地に新たなる作戰に移つた

灤東の住民達

日本軍來を大歡迎

（建昌營十二日發國通）關內蔣軍北軍は中央軍の裁兵方針により結局武裝解除が政為かに落着くことを察するや、自暴的に暴虐を擅にしつゝあるが、灤河以東地區の住民は、日本軍來に狂喜歡迎し、日本軍の永久駐屯方の歎願書を縣長から○○部隊長に提出するに至り、等想像にも及ばぬことで、如何に彼等の軍閥の苛斂誅求に喘ぎ拔いたか察せられる、殊に建昌營住民は我軍が灤河○○地區の蔣軍閥を徹底的に擊滅するさの陣を同處からさもなく聞き傳へ歡喜し、徹底的に禍根を絕つことに非常な聲援の氣持を表明してゐる

破竹の勢で前進

松田、高田の兩部隊

（新京十三日發國通）松田部隊は昨十二日午後一時頃岩門（興城鎭の西南方約十粁）を通過し、高田部隊は同じく午前十時頃新莊（遷安の西北方約十粁）を通過何れも破竹の勢で前進中

わが飛機 活躍

（建昌營十一日發國通）當地に待機中の○○機は十一日早朝より○○方面に出動盛に○○を開始した

撫寧附近の平賀支隊損害

第○團司令部發表

（チチハル十二日發國通）去る八日撫寧附近の攻擊に於ける平賀支隊の損害は本日所屬○團司令部に於て次の如く發表された

△戰死 騎兵上等兵 關 勤
△負傷 騎兵一等兵 中島 德一
同 同 今井 仲男
同 二等兵 百瀨 清
步兵軍曹 金山 茂一
步兵上等兵 米山良太郎
步兵一等兵 秋山 治平
步兵軍曹 中山 春治
步兵一等兵 田島 功

わが團長が戰傷者を見舞ふ

（建昌營十一日發國通）○○團長は遷安附近の部下將兵の輕傷者を見舞ひ懇に勞はり一同感激したが、右戰傷者五十四名は十一日後送することゝなり、輕傷者四十四名はトラツクで山海關へ、重傷者十一名は飛行機で錦州へ夫々送還された

最前線に記者團從軍

（建昌營十一日發國通）當地滯在の從軍中の記者團は○○團に隨ひ、十一日午前一時頃○○方面に向ひ最前線從軍を敢行した

馮占海の敗兵が掠奪

（天津十三日發國通）多倫方面に敗れ、張家口指して逃げ歸る馮占海の敗兵二百名は九日張北の北方に、沽源方面よりの避難民一千名を包圍し、所持品全部を掠奪の上數名を射殺した

『日軍既に北平に迫れり』

大公報、長文の論說

（天津十二日發國通）今朝の大公報は其の社說に「日軍既に北平に迫れり」と題して左の如く論じてゐる

日軍は長城線を突破し既に北平に迫れり、此の儘推移すればやがては空軍大擧して北津の空を翔び北平はたちどころに全滅せん北平に次いで來襲を受けるは必ず天津、大沽なるは言ふまでもない、然し乍ら飛行機の『效用』は只威嚇さ破壞のみ故に飛行機に次で來るものは陸軍なることは理の當然なり兵力の不足なる場合は海上より大擧增兵せん、之がため昨日來平津地方に一種險惡なる空氣が漲れるは顯著たる處なり、全國民よ聞け、全軍よ聞け、人は見て以て常に險惡なる境遇に處して非常に最惡の場合を考慮すべきである惡の絕頂に達したる情勢に對し準備をなし方法を定めねばならぬ、現狀より見れば日本の大擧平津を攻略するを我等の決心の『對象』とすべきである。然りと雖も究極の意義より言へば之或は中日問題の理想的會談さならん、中國の前途と世界の大局より着眼すれば日本軍の思ふまゝに振舞はしめるは死すにも非ず生くるにも非らざる徒なる長引きの現狀にまさる策である、夫れ我國の自ら敗れる惡の種は多い、今日の如き政治、今日の如き經濟狀態今日の如き教育の能率、今日の如き部曾の風習、若し徹底的に惡弊を改め舊日の刷新を行ひ根底より建設せざれば來るべき新時代の生存に斷じて適應することは出來ない云々

我軍愈よ進出

敵軍雪崩を打つて兵馬嶺方面へ潰走

西部隊は十二日午後二時三十分新開嶺附近の敵の主陣地帶を完全に突破し全線をあげて進擊、前進に移り夕刻馬家嶺北側高地の戰線に達し依然追擊中十三日午前六時三十分飛行隊よりの報告によれば前線部隊は早くも黑楡嶺より岸寨嶺の頂に達し河原部隊は寨嶺に進出し各縱隊は緊密なる連絡の下に寨雲方面に前進中正面の敵は石匣鎭より兵馬嶺へ雪崩を打つて潰走してゐる遺棄した死体より察すれば南溝水嶺附近に我軍に抵抗せる敵は黃傑の指揮する中央軍の主力のものの如くである

海底電線修繕費

（東京十三日發國通）大藏省では海底電線修繕費（長崎、上海間以外七ケ所）二萬七千圓を昭和八年度第二豫備金より支出と發表した

緩和方を申請

外國爲替管理法に基く命令の

積出貨物の澁滯を來たして

輸入商關係寄々考究

過般大藏省より公布された「昭和八年大藏省令第八號外國爲替管理法に基く命令書」は從來の無爲替貨物輸出に關するものであるが右は日滿貿易の現狀及將來に對し從來の無爲替取引を防止するに於て輸出荷主の手續上煩累少からず、殊に日滿貿易上無爲替輸出の特殊なる取扱をせられざる限り可成の影響を及ぼし最近では之れが爲貨物積出手續の澁滯を見るに至りし狀態で之が一方法としては貨物取扱店において出來得るだけ荷主の不便を感ぜしめざる樣輸出申告の取扱をなさしめる一方出荷主においても必要事項の記載及捺印の申告書を貨物と共に運送店に手交する如き方法も荷主の煩累を省く事となるので目下の所五月二日以降の積出貨物に澁滯を來したので輸入商關係においては右命令に對する緩和策を申請すべく寄々考究中である

中央銀行業績

最近ますく良好

滿洲中央銀行最近の業績は極めて順調で、第一期に於いて開業初期にかゝはらず、豫期以上の好成績を擧げたが、更に幣制金融の確立に全力を傾注、銀行業務系統整備のため四月中既に全滿分支行の綜合を完了し、熱河の經濟工作及び春耕資金取扱の爲、熱河省に於ける舊紙幣の引替整理、國幣の普及農村救濟の徹底に努める一方創定方針に從ひ附屬業務の整理分立を斷行する等愈々眞の活躍期に入つた觀がある、即ち最近の業績を列擧すれば左の如し

一、分支行の配合、開業當時舊官銀號より引繼の分支行百三十一を百一個所に整理し新たに熱河省に承德、赤峰、凌源、平泉、朝陽の五辦事處を設け同地方經濟振興に必要なる施設に着手すべく準備を進めて居る

一、春耕融資割當額は黑龍江省一千萬圓、吉林省四百八十萬圓、奉天省四百萬圓、興安省六十六萬圓で十個所の辦事處を設けて申込に應じて居る

一、地方救濟貨幣工作上國幣と交換中の馬大洋票は四月中に一、四九四、三二二元を熱河票は十、六一〇、五九〇元を回收、何れも流通額の殆ど全部の回收を終つた

一、四月末迄の舊紙幣回收額は六六、三八四、〇一七圓で舊官銀號總承德額の約四割七分に當り今後一個年內の回收完了は愈々確實となつた

一、四月十五日から全滿稅關の收稅取扱銀行となつた、之は國幣流通上新紀元の開拓として多大の期待が掛けられてゐる

寄附

新京地方事務所經理係員津村德太郎氏は轉任に際し子女在學記念に金十圓を宗町小學校父兄會へ寄附

高山東拓總裁 大連に向ふ

高山東拓總裁は滯京二日間に日滿要路歷訪、諸般の要務並びに社內業務打合せを終り十三日午後四時新京發大連に向つたが、廿二日再び來京の豫定である

熱河省內の自動車路良好

凌源、承德間に延長

（奉天十三日發國通）熱河省內に於ける現在の文化的交通機關は、日滿兩軍の熱河討伐後、鐵路總局にて計畫された北票、朝陽、凌源間百六十六キロの自動車運行のみであるが其後の業績は豫想以上で、乘車人員は一日平均百人乃至二百人に上り、相當の收益を擧げつゝある爲鐵路總局全圖課では更に凌源、平泉、承德間百八十キロの自動車運行を本月中に開始すべく、目下着工準備中である

ソ聯の不誠意に愈々第二の手段に

森田司長より丁總長へ重大請訓を仰ぐ

引込貨車、機關車返還期日たる十二日も既に徒過しソ聯は本問題に關し寸毫の誠意も有せざること明白となつたので、十三日赴哈中の森田鐵道司長、森東鐵課長から丁交通部總長宛詳細な報告書と共に滿洲國として執るべき第二の手段に關し重大請訓を仰いで來た、交通部では愼重審議を重ねてゐるが恐らく最初の聲明通りあくまで東鐵共管の精神に則り、東鐵財產擁護のため從來の寬容なる態度をかなぐり捨て、返還と同樣の效果を齎すべき實力手段に訴へるものと觀測され、その成行注目されてゐる

ソ聯或は軟化？

來る收穫期まで忍從せよと本國から現地に訓電

斷乎として下るべき滿洲國側の第二手段を豫期してゼネストか、鐵路妨害で對抗せんとして居たソ聯側は鐵路總局の滿洲側從業員待機と言ひ、滿洲里、ポグラのトランシツト『封鎖』と言ひ、一切の形勢がソ聯側にとつて不利なること明白となつたので今明いるとか軟化の氣味が看えて來た 更に情勢によれば、ソ聯本國政府より收穫期まで忍從すべしとの訓令が現地に到着せる模樣であるが、最近のソ聯國內の實情の一端を物語るもので、第二次五ケ年計畫の終末期にありながら物資缺乏極度に達し、極東ロシアは昨年度の收穫、豫定の半ばにも達せず、之が補充を本年度の收穫に俟たんとして居るが、東鐵問題で衝突し滿洲里、ポグラを『封鎖』されゝば播種を目前に種子の輸送絕望に陷るばかりでなく、滿洲からの穀類輸送の杜絕は民衆を饑餓線上に置かねばならぬもので、此處にソ聯の甚ひ知れぬ苦惱が秘められて居る

開戰の諸言にユダヤ人驚く

滿洲里から移住

最近滿洲里居住のユダヤ人商人がハルビン方面に移住を開始して居るが之は日滿對ソ聯間に戰爭勃發しユダヤ人は虐殺されるさの風說に驚いた結果であるが滿洲里官憲は此種の風說發生元を嚴重警戒中である

ゼネ・スト中止

非常警戒を解いて吳れ ク氏泣きを入る

（ハルビン十三日發國通）東鐵の路警局では、蘇聯側のゼネストを警戒する爲十一日夜から非常警戒をなし、危險分子の家宅搜索を行ひ、クズネツオフ氏は、同夜深更李督辦を訪問して、ゼネストを絕對にさせぬから、非常警戒を解かれたいと泣き言を入れたので路警局でも、警戒を解いたが、昨日迄は平穩狀態である

吳佩孚部下を解散

（北平十二日發國通）既報の如く吳佩孚の手兵一千名は、武裝解除を受けた後、夫々送還されたが、吳は部下を解散するに先立ち將校には四十元以上の給費を支給し、吳は多年已れと戰塲を馳驅した將卒の功を謝して記念章を與へた

逮捕された劉珍年

西湖畔に監禁

（北平十一日發國通）杭州からの消息によれば蔣介石の命により浙籍同地で逮捕された劉珍年目下西湖畔の別莊に監禁されてゐるさ

滿洲國の娘々祭に就て（八）

奧村義信

丁度野外劇に見るチャンバラそのものゝ如く、さきに悠々と浮きつ沈みつ鳴物入りの大見栄を切り、さきに或は大衆にアッと……一汗浴せかけ、間髮を入れず直ちにクライマックスに適する物すごい曲馬團のグロ味さへタップリ、出演する出しものもありますゝ、さうかと言つてボンヤリしては居られません、近くに寄つて拂はんとする投槍つかひの一群もヒヨコリ出しぬけに出て參りますから餘程用心して見物しなければなりません。チャンチャラヂャンの支那芝居、のノベツ幕なしに、空にひらめく薙刀の光……がパッとあたりに散つたかさ思ひますさ又生人形の（これは「殘酷」さ申します）出しものもあります。小兒を五日間殆んご絕食せしめて臺上高く金棒にくゝりつけた言はば人間の犧牲そのものにも等しいグロ味タップリの行事が二十世紀の今日尙ほ立派に行はれてゐます。「昔は十二歲から十九歲迄の男の子を三、四人扮裝させます」いやこの生人形の觀聞き（隨喜の者）奉納情緒が村びとにとつては警口における唯一無二の呼びものとされてゐる事は、なんといふ不思議なる見榮によつてはグロ的出し物ではありませんかしかししかもる群衆の裡にも大衆の多くは當時はこんな風な色々の出しものを悠々と見物して歩いてゐます、好きな芝居もロハで見られ、夜は夜で活動寫眞が公開されてゐるし、御好み自在の御馳走の食ひ歩きも出來、又神に御願ひすれば何でも授けて下さる有難い爲日ではあり、又自分のほしいものはイクラでも安く手に入れられる一年唯一の廉賣デーでもありますので「動中靜あり」の感があるとの見受けられます、殊に若い衆にとつてはトテモ御安くない天下晴れての見合ひの機會ともなり完全につくり出すことが出來るのですから生き馬の眼をぬく大騷動もナンのその……悠々自適するのも無理のないことゝ思はれます

娘々さまとはどんな神さま？

これで大体娘々祭の情景を一通り御話して參りましたのですが、最後に申し上げておきたい事は一体娘々（ニャヌニャヌ）さまと云ふ御樣はどんな御神位の方でありませうか

之には色々異說も御座いますが、私は民衆の世俗信仰上から考察して、要するに此の娘々樣は「通俗化された支那の女神」であると定義したいのであります、人間の求める幸福の全部を司つて下さる民衆的大變御都合のよい「泉始母神」であると信じます 丁度日本の觀音樣と同じ樣になんでも聞いて下さる大慈大悲の垂れさせられる方に相當致します。日本人は普通娘々樣と云へば大抵緣結びの神樣とのみ思つてゐる向が多いのですが、さうばかりではありません

尤も娘々の字義に就きましては後述致します樣に由來（娘）と讀音すれば猫の樣な音に聞えますが、滿洲語では原來少女を意味し「娘娘」と重ねて讀んで人妻の意にも解されてゐますが、此場合の「娘々樣」は（一）天下の母、（二）所謂觀音（乳々）と尊稱されてゐる一名眼宮（三）お乳房の神（イ）川嶽神（ロ）人格化的自然神（ハ）生殖神（ニ）地神であるとか說する方もあり或は又更にこを廣義に解釋して娘々を中心とする所謂娘々崇拜の現はれであり、彼の西王母始め佛敎の觀音像、同利帝母 ローマ、ギリシャ時代の基督敎の母子像乃至マリヤ觀音像と相似し源流をたどるものである。と云はゞ道敎、佛敎、キリスト敎の三つのルツボに入つてしまひ、民俗信仰化されたものであるとも解釋されてゐます

安東

二年兵除隊

昭和五年十二月安東守備隊へ入營、事變に直面し或ひは北滿に、或ひは東邊道各地の討匪に出動、幾度か砲煙の巷に經馳し新興滿洲國の治安維持に獻す所多く日滿市民より大に感謝されてゐる二年兵四十九名は延期中の處、愈々今月下旬勇々の武勳を殘して除隊することゝなつた、此の中約十二、三名は滿洲に留つて就職を希望してゐるさ

新義洲の春祭

新義洲中安神社春祭りは十日前夜祭、十一日御神輿の御神幸あり各料亭の屋臺等賑に市中を練り廻り御旅所には夜は活動、晝は相撲等の余興あり午後四時半より御神輿御還幸式を擧げ大賑ひを呈した

春！首都廣告戰線に進出した●巨彈
新鋭●偉力をほこるデザイン
壁畫・裝飾・文案・圖案
新京圖案社
アトリエ 新京祝町三丁目 電話三一五一番

乳幼兒の審査結果

母乳で育つた赤ちやんは健康

優良兒の母親は何れも立派な体格の持主のみ

審査委員長 田中醫長語る

新京滿鐵地方事務所主催乳幼兒愛護デー計畫の最後を飾つた第四回乳幼兒審査會は夕刊所報の如く、その審査結果が發表され、輝く新京の最優良兒五名、優良兒十名がこゝに全く決定していよく十七日名譽表彰を受けることゝなつたが、これが審査委員長としての重任に當つた『滿鐵』醫院小兒科長田中貢氏を訪へば「實はまだ表彰式には間があり、これからその結果を纏めて審査報告にしたいと思つてゐるので未だ纏つたものが出來てゐないことは遺憾です……」と冒頭して興味あるその經過を大体次の通り語つた

審査を受けた乳幼兒は昭和七年二月一日から八年一月三十一日までの出生兒といふので全部で百五十余名であつたが、審査の結果は大体内地と同じであり殆ど優劣を見出されなかつた、内地あたりの『審査』會では隨分優良兒ばかりが揃つて來るものだが、此地ではてんで優良兒とも見受けられない者も少からずその差は著しかつた、殊更に感想といふべきものは差しづめないが唯だこれだけはハツキリ云ひ得るであらう、それは優良兒はいづれも母乳で育つたといふことで、最優良兒は全部母乳で育つたものであり優良兒中で唯だ一名混合乳はあつたが、これは全くの例外ともいふべきものであらう健全な母体の子供はやはり健全であるといふことが立證されたものとして自分は大變面白くおもつてゐる、男女の優劣について最初は男の方は『大變』優つてゐるやうに思つたがよく審査に當つて見るに從ひ、どちらも牛々であり何らの差違を認められなかつた、尤もこれで滿年でもすめば女の子はまるく肥つてそこに性の相違が現はれて來るものだが生れて間もない赤ちやんでは別に變りがない、なほ兩親の年齡この他においても例へば父親が三十歳前後、母親が二十五歳前後に優良兒は生れるものとされ、確かに影響あるはずだが、これらはよく調査して見た上でないとお答へ出來ない、兎もかく今度の審査はほんの僅かな日數で行はれたため『充分』な効果を得られなかつたが、しかし直接當つて見た眼はもつとも確かでそこに大した誤りがないことを知つた、審査の結果はいづれ表彰式において報告するつもりである

武道大會に 新商から出場

來る二十一日撫順中學校に於て滿鐵主催で鞍山以北の中等學校聯合武道大會を開催する事となり、全滿に其の覇を誇つてゐる新京商業學校からも出場する筈で選手、應援共に連日猛練習を開始してゐる

奉天新義州大連間の航空郵便中止

但し新京差出しの郵便には影響ない

奉天、新義州間及び奉天大連間の航空郵便はある事情のため十三日のより當分これを中止する事となつたが新京差出の郵便は午後四時三十分發の列車に間に合ふ樣に出せば新義州で、大連、東京の航空線に連絡するので平常通り何等の遲延を見ず輸送される筈である

日滿聯合野遊大會 鎭江鎭で開催

【安東發】安東領事館、安東地方事務所、協和會、會議所安東縣公署共同主催の下に絶好の季節を利用して十四日(日曜)正午より葉櫻匂ふ鎭江山で日滿聯合大野遊會を開催して日滿親善に拍車をかけることゝなつたが、當日は日滿双方より多數の出席あるは勿論、新義州方面からも土師平北知事をはじめとして相當出席する模樣であるから、美妓連の手踊りを始め日滿演藝其の他盛り澤山の余興に定めし大賑ひを呈せんと今から期待されてゐる

宛ら眞晝の如く――

附屬地につゞく城内にも不夜城

經費實に三百二十萬圓

ネオンサイン街現出

既報、新京を現在の陰慘さから救ひ眞に滿洲國首都としての貫錄を保持する爲中央通日本橋通、吉野町通驛前廣場の四ケ所に街燈をつけ街を電化し明るい朗かで振興氣分の漲つた新京を作るべく準備中であるが『城内』今回日本橋通の延長、城内中央通の延長其他主要交通路主要商業街路に附屬地との對象上一萬六千本の街燈を約三百廿萬圓の巨費を投じて建設する事となり國都建設局當局電燈廠が具体案に關し協議中であつたが三十メートルの間隔を置いて六メートル乃至四、五メートルの街燈と一本當り二百圓の費用で建設する事とし一本の街燈には三百ワツトの電燈を二ケをつける事に決定した、この街燈完成の曉は附屬地及城内はさながら眞晝の如く美しい『街燈』ネオンサインの街と化すべく王道樂土の首都にふさはしい街となるものと期待されてゐる

電力需要も目覺しい躍進

電燈は凡そ五割方

新京に國都をエポツクとして膨脹してゐる新京の發展ぶりを裏書してゐるものに電力需要の增加がある即ち昨年三月には電燈『使用』口數五千五十九、燈數四萬一千八百二燈、使用電力一時間千五百四十八キロワツトであつたのが本年三月は使用口數七千六百五十四、燈數六萬二百二十燈、使用電力一時間二千百三十六キロワツトで約五割の激增ぶりを示せ、一方動力方面の需要も長足の進展を現はし昨年三月は件數百九件モーター數百四十九臺之に使はれる電力千六百六十六キロワツト新京附近のものが三千七百三十キロワツト合計五千三百九十六キロワツトに對し『本年』三月は件數百五十二件モーター數二百二十四臺、供給電力二千五十六キロワツト新京附近のもの三千八百八十キロワツト、合計五千九百十六キロワツトに上り一割弱の增加を示してゐる

高粱繁茂期を控へ 滿鐵匪賊對策

滿鐵では今年の高粱繁茂期を控へ匪賊對策については從來屢々鐵道警備委員會を開催新京、奉天、大連の各鐵道事務所管内に於て各驛より警備事項に關する要望を取纏め本年特に防護設備並びに警備網の充實を期し具体的に對策細目を決定我軍憲當局とも充分協議の上鐵道警備の萬全を期してゐる

蒙古盟長らが溥儀執政に接見

察哈爾省北部錫林果勒盟長胡圖圖禮以下十二名は本日午前十時三十分執政府に到り勤民樓に於て執政に會見、建國成就慶祝の挨拶を述べこれに對し執政は遠來の勞を犒ひ種々物語あり、同十一時一同退出した、尙執政は今夕盟長一同を晩餐に招待する筈である

クライブ卿我兵士に感激

傷病兵士に見舞金

英國モーニングポストの特派記者ロード、クライブ卿は十一日飛行機で承德から錦州へ向ふ途中をたまく我が西部隊の負傷兵と同乘し、日本兵のけなげな態度にいたく感激し十二日錦州野戰病院に金百圓を見舞金として寄附した

門野重九郎氏 渡米の途に

(東京十三日發電通)國際經濟會議の帝國全權顧問門野重九郎氏は、夫人同伴隨員中島

シエーラー博士歡迎會

滿洲國最高顧問宇佐美氏主催のモーニングポスト紙特派記者シエーラー博士歡迎は十三日午後四時よりヤマトホテルに於て開催鄭總務總理各部總長次長等出席盛況であつた

留置場に―置いて下さい

哀れな泥棒の歎願 係官も思案に暮る

「留置場を出されることは自分の身にとつて何よりの苦痛です、永く留置場で世話をして下さい」と願出た一青年があつた、本籍安北道生れ住所不定金光龍(二〇)は若い身空で花柳病におかされ自由を失ひ『身の』寄る處とてなく朝鮮人民會を訪れ保護方を依賴したが拒絶され死を覺悟したが會兒に一目會いたさに又死にきれず市内を徘徊してゐる内食にうへ十二日午後九時ごろ吉野町三丁目八番地高義一氏方の軒下に積み重ねてあつた醬油樽一個を盗み馬車に載せ逃走中を新京署員に逮捕され取調の結果釋放を命ぜられたがその時係員に對し一私は今留置場を出されても又惡事を働いてお世話になります、自分は病氣が重く死を直前に引かへてゐるから一層街に倒れて死ぬるよりか『留置』場で死んだ方が幸福です、一日も永く留置を願ひますと兩手を合し係員に歎願したが係員もすつかり面喰ひ如何にしたらよいかと思案にくれてゐる

土壁の下から機關銃

馬占山軍逃走の遺物

(チチハル十二日發國通)本日チチハル公安局第三分局管内の五服里街崔家の土壁修理中地下一尺の所より迫擊砲彈皮機關銃七挺が發掘され大騷ぎとなつたが、右は馬占山軍がチチハル退却に當り隱匿したものらしい

軍國讀本 (十)

◇…海軍編…◇

戰ひ今や酣は

勝敗は最期の五分間に有る

『砲彈』の唸り、火を吹く炸裂、我巡洋艦隊は味方の主隊を支援しつゝこれ又敵の巡洋艦と激戰中である。味方艦隊の正面に今は敵主力も全く檣を現はし、甲板線を現はし、砲塔を現はし、彼我砲火の應酬は益々猛烈となつて行く。今はさしもの敵の大艦影も弄膽する砲彈の大水柱と水煙の中にかくれて、時々艦も碎けたかと思ふ程な大音響と『命中』を受ける。航空隊の對立戰鬪が隨所に起る。やがて我水雷戰隊は巧に敵の防害を脫して濃厚な煙幕を展して敵主力艦隊に突擊するのが見える。間もなく敵艦列の一艦に大爆煙が騰つた、魚雷の命中である、『旗艦』の姿は見えぬ、二番艦も傾斜した。見張員が敵魚雷の近接を報じ戰鬪艦隊は回避する。煙幕彈の影から敵の航空機が襲擊して來る。水中聽音所から潜水艦の近接を報ずる。直衛の驅逐隊は狂氣の樣に縱横に馳驅しつゝ盛んに爆雷を投射してゐる。『魚雷』が命中して艦は左に傾斜する、爆彈が命中する、艦内に火炎は起る、戰勝戰敗の瀬戸際、最後の五分間……此の處迄來ると最早艦の問題ではない、人の問題でも兵器の問題でもなく、勝利を確信して杜絶ゆる事なき最後の打擊によく絶え忍ぶ方が勝である

『目的』の戰鬪は敵の一地點を占領し守備し、陸軍の揚陸を掩護し、陸上の造物及軍事的設備の破壞、占領、其の他居留民保護等である。上海事變に際會して我陸戰隊の働きを現はした我陸戰隊の活動は實に目ざましいものがあつた。編成は、艦よりする事もあり艦隊聯合の場合もあり、員數に關係なく等しく陸戰隊と云ふので、明治八年、朝鮮江華島砲臺占領の時の陸戰隊は二十餘名と云ふ小數の陸戰隊を上陸せしめた。

(圖は海軍航空機の魚雷投下)

瓢然訪れた例のヤング氏

明答を避け記者と語る

國際聯盟滿洲調査團顧問ヤング氏は昨年五月リツトン卿一行と共に入滿して以來丁度一ケ年振りで單獨來訪したが、氏の行動は各方面から可成り注目されてゐる旅行日程を極度に隱して居るが、奉天より更に北行し新京では知人の大橋外交次長、川崎外交部情報處長とも面會するらしく色目で見られる事を非常に忌諱し記者の質問に對しても明答を避け左の如く語つた

問 昨年調査團入滿の時から既に一年を經過し滿洲國は益々良好に發達して居るが貴下の感想は如何

答 來滿早々で何等の感想はない

問 日本は滿洲國の發展振りに鑑み既に承認を與へて居るが、聯盟は何故承認せぬか

答 余はプライベイトな立場から面會して居るので、斯くの如き責任ある答は出來ぬ

問 今回貴下の旅行目的は

答 重大目的を持つて居るかに見られて居るが、何も取立てゝ云ふ程の事はないたゞ余は朝鮮人問題に趣味を持つて居るから其方面の視察をし更に蒙古人、滿洲人の研究をする心算だ

問 北平の中央軍と學良なき後の東北軍の關係如何

答 お答へ出來ぬ

ヤング氏は東三省を連發し、言語上滿洲國を使用しなかつたのは特に記者の耳朶を叩いたが、氏の使用癖らしい「充分滿洲國を觀察して頂きたい」との記者の懇望に「有難う北滿觀察後再會しよう」と固く握手した、尙氏は滿洲視察後一たん北平に歸還し二ケ月後には妻子を纏め星ケ浦に來る筈である

滿鐵事務員と技術員の昇格

七百五十名を發表

(大連十三日發國通)滿鐵では事變以來の業務擴張と滿洲國へ轉じた社員補充の爲、先般來雇傭員の採用を詮衡の處昨日重役會議に於て事務員、技術員昇格者二百五十名、雇員五百名を決定し、二十日頃發表することになつた

十四日の基督教會行事

新京日本基督教會十四日の日曜日の行事は左の如し

一、日曜學校午前九時
一、朝の禮拜午前十時
一、講演、「母の日」吉川牧師
一、夕の禮拜母の追懷座談會主題歡信仰と母、一般の來聽を歡迎する

短艇卸しの修祓式

新京地方事務所の管理局に在る西公園潭月池に泛べるボートは既報の通り十四日舟卸しを行ふが午前十一時新京神社の井上禰宜を聘し祓の式を行ひ、同十二時試乘午後一時から一般に開放貸出す筈で料金は前年通り

藤田軍屬の慰靈祭

吉野町一丁目森野商店員藤田晉氏は先に軍屬として熱河討伐に從軍戰死したが遺骨が十三日朝到着したので店主森野氏が齊主となり在鄉軍人會、町内會愛媛縣人會が協り十四日午後四時から曙町日蓮宗經王寺で慰靈祭を執行する

豫金部融資決定

(東京十三日發國通)昭和八年度初めての豫金部運用委員會は、昨日午後藏相官邸で開催され、二億六千八百卅三萬七千圓の融資を決定した

天氣と氣溫

けふの天氣は風くもりのち晴、十三日の氣溫最高二十八度、最低十度五

吉凶禍福

△新京吉野町二丁目二四、宮崎和市三男正明、四日午前五時出生
△新京祝町三丁目三、三浦萬次郎氏長女、一日午前六時出生
△新京羽衣町三丁目二ノ三奥津五郎氏四男同、五日出生
△新京室町二丁目一郡運平氏四男希義、七日出生
△新京東二條通三手塚豐次郎氏十一日午後四時死去
△新京錦町三丁目七六吉田彌生十一日午後九時死去

印刷機械及材料 各種印刷と製本
卸小賣 北原紙店
電話 三二一四一 / 三七〇三九

かしわ餅
當店自慢 長崎カステーラ 五色羊羹モナカ
輸入組合加盟店
和洋製菓 峯長春堂 電話三一九一番
同市場内支店 電話二八四二番

レディーメード
洋服一切新荷着
背廣、詰襟服
學生服、レンコート
雨合羽
新京日本橋通 平本洋行 電話二一五八番

DANCING HALL
テイダンス
十四日(日曜日)午後二時より
初夏の生彩、微風のやわらぎ新緑の爽かさステツプを踏むのに最も好ましき時期ではありません?
新京會館

よい菓子を安心して買へる店

趣味と家庭

怖れか戒しめか罰か？
子供達は夢をどう観る
▽……信ずる子供の心理を考へたら うつかり話せない

夢をみた子供が眞夜中に悲しく泣き叫んでゐることのあるのはどなたも知つてゐる所です何故夢で子供が泣くのか又夢をどんな風に考へてゐるかに就てジャンピアジエ教授は面白い研究を發表してゐますその大要を掲げてみませう

※（最初の夢）※

初めて夢をみた子供は、非常に驚いて泣いたり怖がつたりします、夢を本當にあつたことだと思ふのですから現實でないことを知らせるのはなかく困難です、それが記憶に殘つて了つたものは猶更です

※（五、六歳の夢）※

五、六歳の兒童は夢を間違つたものと考へ乍らも夢の中の像を夢に現れた人物の一部でそれが直接に來るのだと見る傾向があります、夢の中の像は此の世に生きてゐる人に關係し、その人の中にも、亦同時に自分の部屋の中にもあると思つてゐます、そして夢の中の人物に感情的、道德的色調を與へて、それに何か意味があり、或は又刑罰の一つの形だと思ひ込んでゐます七八歳頃になると兒童は漸く現實と夢とは異ふものであることを認めてきます、夢が餘り矛盾に滿ちてゐるのでさう考へてくるのです、夢は「眠つてゐる間に自分の考へることこ」ではあるが、夢は「夜と自分の頭との中間」に現れるもので、起きてゐる時には頭の中にあり、眠ると出てくるものと思ひますし、又自分にだけ見えるもので他の人には關係のないことも知つて來ます

※（八、九歳の夢）※

八、九歳—十歳頃の子供は、更に進んで夢を何處にもないもの、「觸れられぬもの」とも云ふやうになります、だが夢を非物質的なものと考へ乍ら自分の前にあると主張します

※（十一歳の夢）※

それが十一歳位になると、夢は内的なもので、内的な起源を有つと考へてきます、眼の中や眼の後に夢が現れると思ひ、又夢を頭の中にみる子供も澤山あります

※（夢と感情）※

夢の考へ方は年齢に依つて大體以上のやうに違がありますが、子供は一樣に夢に刑罰の意味か、又は何かの意圖を認めてゐます、つまり感情生活と密接な關聯をもつてゐることが判ります、一つの物語りであり、現象であり、多種多樣を極めてゐる夢を、子供は自己中心性のために現實と混同するので此の混同が消されて行くのは、專ら兩親の感化に依るのです、野蠻人が夢と現實を一緒に考へてゐるのは此の感化がないからで、彼等はいつまでも夢に信頼をおいてゐるのです、夢又は夢の中の「物語」だけでも子供には十分の怖れと戒めと罰とを與へるものですから、一寸した輕率や、面白半分の氣持などから、子供の夢に不自然な意味など付け加へることは絶對に避けねばなりません

主婦のメモ

□ピクニックから歸つて含嗽、手洗ひは勿論のこと兒童の場合は特に入浴させ榮養食を與へ平常より早く就寢させることです

□神經衰弱の氣味ある方は平凡なやうでも毎朝起床時に冷水一二合を飲み冷水摩擦を勵行、野菜、果物等で便通をととのへ一日平均一二里の徒歩を續けてやると病的の物でない限り必ず快くなります

名映畫酒場の母
十五、六兩日いよく上映
その配役と梗概

新京体育聯盟主催、名映畫酒場の母は來る十五、十六兩日長春座で開催されるが前景氣は頗る盛んで當日は極めて盛況を豫想されてゐる、同映畫は獨逸の誇り獨逸フイルシユフエルト社の超特作でありトービス發聲裝置、原名は「ヴアイオリンの鳴る時」といふオールトーキー映畫である配役及びその筋書は左の通り

監督及音樂指揮フリートリツヒ・フエーエル氏

撮影ハフセルマン氏、シヤツトマン氏

裝置ヘツシユ氏

配役

浮浪人（ヴアイオリン彈き）ヤーコチアン氏

エニセーク（子）ハンス、フエール君

スラヴア（母）アグダ、ソニヤ嬢

梗概 □…地主ミヒオスキーの妻へスラヴアは日頃夫の壓制に堪え忍んでゐたが或る日地主仲間を招いて宴會の席上夫から受けた甚だしい侮蔑に憤つて遂に愛兒エニセークを連れて家出した

□…それから七年の歳月は流れた……スラヴアは或る都會の酒場のタバリンで歌姫となつて稼いでゐた、だが日夜の過勞で肺を病んで病身な彼女は充分な收金も出來ずそれに子供の將來を思つてエニセークを郊外の農家に預け、教會の少年合唱隊で働かせてゐた、或る日スラヴアは子供の養育料を持つて村の教會を訪れたが、その人混の中で浮浪人にその金を盗まれ其のために、下宿代が拂へなくなつたので、下宿の主婦から立退きを迫られた

□…かねぐヽ主婦の冷酷な仕打ちに小さな胸を痛めてゐた、エニセークは街に出て、母親と一緒に暮す事を願つたがスラヴアは其場は慰めて歸へるより外はなかつた、數日の後エニセークは母親戀しさの餘り、遂に下宿を飛び出した、一方スラヴアは彼女の悲境に同情した親切な客から金を貰つたので早速エニセークを引取るために村の農家へと向つたが、其の途中偶々非常警戒に會ひ一夜留置場で明かさねばならなかつた

□…そして、やつとの思ひで農家へ來て見るとそこにはもうエニセークは居なかつた、それからみじめな程の子供の放浪生活が續いてゐるつた、いつの日に尋ねあう母子が再會するでしよう（終）

野菜相場

新京市場小賣相場表 五月十四日「菜果之部」

種別	値段	種別	値段
白菜	八 四	菠蓮草 大連物	一一 一〇
サツマ芋	四 三	里芋	一〇 〇八
山芋	一〇 〇八	赤芋 内地	一五
ツク子芋 内地	二〇 一五	牛蒡	〇五 〇四
蓮根	一六 一四	白大根「大連」	〇八 〇六
丸大根	〇六	赤大根	〇六
玉葱	〇八 〇九	人參	二〇 三〇
生姜	二〇 一二	ウド	三〇 二〇
ワサビ	一五〇 六〇	内地葱	一〇 〇八
玉菜	〇五 〇四	カブラ 大 小	一〇
馬鈴薯	〇三 〇二	水菜 同	〇八
ユリ子	五〇 二五	ミツ葉 大 小	二〇 〇五
セリ 内地	一五	ワケギ 内地	〇五
春菊 大連	〇三	胡瓜 内地	一二 〇五
林檎	一三 一〇	内地梨	二五 一八
天津梨	一五 一二	ミカン	一五 一二
テーブル	四〇	西瓜	二〇

打ち難い形勢
ヂレンマに陷入る（十）
黒頭巾評

黒「八十二」となつて局面を見渡すと、白は右邊から右下隅へ掛て相當な地面を獲得したとは言ふもの丶下邊を打ち損じてゐる爲に非常に打難い形勢である。

白「六十七」以下の四子が動き出すと、黒に（い）と鋒ね白（ろ）黒（は）とひた押に押して行く手が利いてゐるから、その方面へは行き得ないのである

で（に）とでも頂けて中腹へ逃げ出して見ても、假りに黒は白（へ）黒（と）となるものとして見ると、白は（三）以下の大石と「六十七」以下の四子を一時に救はねばならぬヂレンマに陷つて一遍に潰れてしまうのである。

で白は先づ大石の方に救ぎを付けて置かねばならぬので、「八十三」と覗いたのだ。

厄介者

黒「八十四」は、黒の方が有利な棋勢であるから、餘り白を狙ふ事を止めにして、退いて「八十六」と隅を護つてゐる方が無難である。

白が直ぐに（ち）と突込んで來ても、そこは暫らく手を拔いて、黒（い）白（ろ）黒（は）と押して黒は下邊より中腹へかけて大模樣を張つて行けるのである。

かうなつては白も堪まらないそこで白は（ち）と出ずに（へ）と伸びて來るかも知れないその時黒は（ち）と粘ぐなりある。

又「八十四」と下るなりして『九十二』の斜走を見ながら、白の動靜を窺ふのである。

白「六十七」以下の四子は容易に活動し難い厄介者である。

碁の憲法

白「八十五」の打ち込みは少少氣味が惡いのであるが、と言つて（り）なぞと受けてゐるのは、あまりに消極的で五子も置かした碁には到底打てるものではない。

黒「八十六」の約へは當然である。

こんな所を鳴らしては折角『八十四』と屈して『九十二』の跳躍を覗つた主意が立たなくなる。

で白『八十七』黒『八十八』白『八十九』黒『九十』となつて完全に交通遮斷されては白『九十二』と斜走してこの隅を生きるの一手である。

さあかうなると黒は隅の地域を失つてしまつた。

愚圖々々してゐると裸にされて骨と皮ばかりになつてしまう地の無い時には對手の石を攻めるといふのは碁の憲法だそうである。

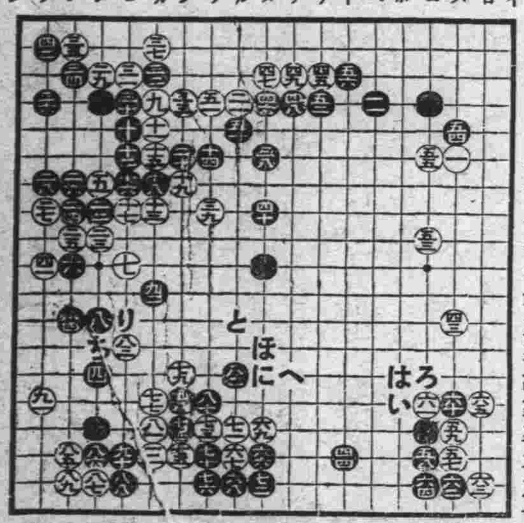
だが人間社會の法律は自分の地域がなくなつたからつて他人の物を無暗に取に掛ると醜い目に合はせる事になつてゐるから、世間には無數のルンペンが續々年々殖える一方である。

考へて見ると我が碁界程幸せなものはない、自分の物がなくなると他人のものを捕りに行つて好いのである、對手を切るも良し突くも可である徹底的にいぢめ付けた上に眼をひつこ拔いてやると仙人達から拍手喝采を頂戴するのである。嗚呼何と言ふユートピアであらう又何と言ふ鬼界であらう。

圍碁新手合（一局の十）

三段 石塚行誠
五子 高橋直次

八十三 ヨノ十三
八十四 レノ十二
八十五 レノ十七
八十六 ヨノ十七
八十七 タノ十八
八十八 ヨノ十八
八十九 レノ十八
九十 ヨノ十七
九十一 ツノ十五
九十二 カノ十一



長春美容院

洋　結　髪
美　顔　術
化　粧　法
社交服着付
婚禮衣裳着付

吉野町市場前ミツワ書店内
電話二三三一番

清酒 福鶴 フクツル
新京 石川吟釀
電話三七五三番

新荷着

植木鉢と水盤
投入筒と乱鉢
番茶器と莨セット
珈琲茶碗と冷水セット
一輪挿とベリセット

吉野町 ㊝ 丸德 二三三三

酒場の母

獨乙トービスクラング式發聲映畫
世界的名提琴家ヤー・コチアン氏特別出演
獨乙劇團の名星マフダ・リニヤ嬢主演

◀ 双葉女學院推賞映畫 ▶

パラマウント超特作オールトーキー映畫
キヤラバン 戰ふ隊商
疾風の如く出現した
インデアンの大群！
主演 ゲリー・クーパー
リリー・デミタ嬢
邦文字幕日本版全發聲映畫

久振りの獨乙映畫週間
長春座
十五・十六日公開

主催 新京高級映畫協會
後援 新京體育聯盟
贊助 滿鐵社會係
新京日々新聞社
新京日報社

婦人服
子供服
服の店
婦人用
雨コート
雨外套
婦人帽
十文字屋
TEL.2730

營業科目
落葉松電柱
建築用足場丸太
土木用杭丸太
杭木、腕木
堅木、特種材
北滿、吉林原木
製材品其他

牡丹江木材公司新京出張所
共信公司
新京入舟町二ノ一五
電話三三一〇七番
吉林大馬路

突如!!オール新京を壓倒する
美の殿堂、人生の樂園
カフエー白馬出現!!
首都の皆樣
一夜の御慰安を
白馬に求められよ
富士町二丁目十五（みくに湯後）

森永ベルトライン
大和通り 大藥洋行

わかもと

胃腸と榮養に

東京帝大 澤村名譽教授發見ヘーフェ菌劑

專賣特許

榮

各型榮養障碍、結核、盗汗、貧血、神經衰弱、重病恢復期、偏食の永續者

數ある榮養劑は夫々貴重な榮養素を含有してゐて獨自の特長を有するが榮養劑を必要とする多くの患者は自然胃腸も衰弱してゐるから、單なる榮養劑を服用せしめても、折角の榮養素が腸を素通りして排泄せられる故その効果がないのみか、却て腸胃を害する場合も多い。

然るにヘーフエ菌劑「わかもと」は豐富なる榮養素を補給するだけの効果に止らず、多種の消化酵素は能く消化、吸收を助けて日常の食餌中から榮養を完全に攝取させるを以て消化劑の役をも兼ねてゐる。故に、在來の榮養劑を服用して豫期の効果を得なかつた患者も「わかもと」を服用せしむれば消化、吸收が完全に行はれ、食慾が亢進し、胃腸を强健ならしめて、榮養素を無駄なく血となし肉と化し、速に衰弱を恢復せしむるに至る。

胃

胃酸過多症、胃アトニー、胃下垂、胃擴張、胃潰瘍、胃カタール、食慾不振

遊離の鹽酸を中和し胃內を收斂して過度の胃酸產生を抑制し、胃潰瘍面を組織より保庇し、胃筋肉の弛緩、下垂、擴張を整調して食慾を增進し、便秘を匡正して各種の胃疾患を一劑にして治癒に導く「わかもと」の作用は、在來の對症藥に囚はれたる觀念を以てしては到底首肯し得ざる處であるが、之こそ「わかもと」の特質とする細胞原形質賦活作用に起因するものである。

症狀に千差萬別ある多種の胃疾患も、その病因は一樣に、胃の組織細胞が衰退し、變調せることに原因する。——然而「わかもと」中の多種の活性酵素は、衰退し、變調を來せる組織細胞に賦活して正狀に還元するを以て、一劑にして能く各種の胃疾患を治癒に導くのである。

腸

腸カタール、腸胃內異常醱酵、消化不良、常習便秘、慢性下痢

墺國、維納のバウエル博士曰く「ヘーフエ菌劑は消化作用を促進し、腐敗醱酵を制し、腸胃の諸障碍を防ぎその効果は組織全般に及び、殊に便秘を永久に癒すには之に優るものはない、之はヘーフエが疲憊せる腸內壁を强め、機能を振興させるからである」と。（イースト・テラピー處載）

我國に於てヘーフエ菌劑の代表的なものと見做さるゝ「わかもと」が醫科大學、大病醫院、並に一般醫師により、急慢性腸カタール、消化不良、腸胃內異常醱酵、及び症狀の反する便秘、下痢に共に處方されて著効を實證しつゝあるは衆知の處である。

幼

乳幼兒の發育不全、綠便、粘便、乳兒脚氣、人工榮養兒の哺育料中に

幼兒の發育には特殊の榮養素を充分攝取せしめる必要がある。ヘーフエ菌劑「わかもと」は成長促進、體重增加等の作用あるリヂン、ヒスチヂン、ヴイタミンA・B等の榮養素を豐富に含み、且つ夥しき各種の活性酵素の働きと相俟つて、乳幼兒の發育を促進し、ヘーフエ菌獨特の整腸作用により綠便、粘便を正便に導いて、危險なる乳兒脚氣を豫防、及び治療して虛弱體質を改造する効果が極めて顯著なるが故、人工榮養兒の哺育料中に多數の小兒科醫が處方してゐる。

姙

姙婦便秘、姙婦脚氣、惡阻、浮腫性疾患、乳汁分泌不足、姙產婦榮養增進

「わかもと」の保有する多種の榮養素並に酵素は、姙產婦に付隨し易き右諸疾患及び榮養障碍を未發に防ぐのみならず、既にその發病せるものに對しては優秀な治療作用を發揮する。——而して、胎兒の發育を助けて、健全なる分娩を營ましめ、速に產後の衰弱を恢復し、殊に乳汁の分泌を豐富ならしめる効果は特に著しきものがある。

皮

皮膚疾患——癤瘍、蕁麻疹、ニキビ等の腸自家中毒症に內服せしむ

癤瘡、蕁麻疹、ニキビ等の皮膚障碍は多く細菌に原因する腸自家中毒である。此場合ヘーフエ菌劑「わかもと」を內服せしむれば、腸內にてヘーフエ菌が旺んに發育し、ヘーフエ菌中のヘーフエ・エンドトリプシンが、皮膚病の原因をなす腸內の有害細菌を撲滅消化し、特に腸內は防腐され、淸掃されて前記の皮膚病は根源的に除去される。

治療界を支配する 酵素療法

今やヘーフエ菌劑は世界醫學界に於ける最も重要なる新理論の藥劑となり、我國に於ては東京帝國大學名譽教授澤村眞博士發見の『わかもと』はヘーフエ菌劑の代表的優秀品と見做され、既に各醫科大學、大病院、一般醫家によつて各科の疾患に處方せられ、榮養並に治療効果に劃期的好成績を擧してゐるのは、本劑が優秀なる榮養素を豐富に含有し、治療要素を多種含有せる爲のみでなく、更に大なる原因は多種の酵素を含有せる點に存する。酵素は實に、生命維持、治病促進、健康確保の各原子單位となり、自らは何等變化することなしに、人體の組織細胞の化學反應に大なる影響を及ぼす觸媒（Catalysator）であつて、併も酵素は少量にて能く著しき化學變化を人體に齎すものである。—斯かる觸媒作用を有する酵素を多種保有することを特徵とする『わかもと』が一般衰弱、各種疾患に處方せられて、單なる榮養劑、對症的治療劑に優る著効を發揮するは寧ろ當然といはねばならぬ。

藥價低廉

粉末九〇瓦入 **一圓六十錢**

用量一日三・〇瓦を投藥すべし

發賣元

榮養と育兒の會

東京市芝公園大門內

電話芝三三八・一七一七

振替口座東京一七〇〇・二六九九〇番

海外代理店

三井物產株式會社

支店・出張所所在地

大連・奉天・新京・吉林・ハルビン・天津・北平・青島・上海・漢口・廣東・香港・サイゴン・マニラ・シンガポール・カルカッタ・バタビヤ・スラバヤ・シドニー・メルボルン・孟買・倫敦・紐育・桑港・シヤトル